

NetWitness® Platform

バージョン12.4.0.0

ライセンス管理ガイド

ライセンス管理ガイド

NetWitness® Platform 12.4.0.0

連絡先

NetWitnessコミュニティ(<https://community.netwitness.com>)では、よくある質問への回答や、既知の問題の解決方法を含むナレッジベースを公開しています。また、製品ドキュメント、コミュニティディスカッション、ケース管理なども公開されています。

商標

RSAおよびその他の商標は、RSA Security LLCまたはその関連会社(「RSA」)の商標または登録商標です。RSAの商標のリストについては、<https://www.rsa.com/en-us/company/rsa-trademarks>を参照してください。その他の商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

使用許諾契約

本ソフトウェアと関連ドキュメントは、RSA Security LLCまたはその関連会社が著作権を保有しており、使用許諾契約に従って提供されます。本ソフトウェアと関連ドキュメントの使用と複製は、使用許諾契約の条項に従い、上記の著作権を侵害しない場合のみ許諾されます。本ソフトウェアと関連ドキュメント、およびその複製物を他人に提供することは一切認められません。

本使用許諾契約によって、本ソフトウェアと関連ドキュメントの所有権およびその他の知的財産権が譲渡されることはありません。本ソフトウェアと関連ドキュメントを不正に使用または複製した場合、民事および刑事上の責任が課せられる可能性があります。

本ソフトウェアは予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。

サードパーティライセンス

本製品にはRSA以外のサードパーティによって開発されたソフトウェアが含まれます。本製品内のサードパーティ製ソフトウェアに適用される使用許諾契約の内容については、NetWitnessコミュニティの製品ドキュメント ページで確認できます。本製品を使用することにより、本製品のユーザーは、これらの使用許諾契約の条項に同意したものとみなされます。

暗号技術に関する注意

本製品には、暗号技術が組み込まれています。これらの暗号技術の使用、輸入、輸出は、各国の法律で禁止または制限されています。本製品を使用、輸入、輸出する場合は、各国における使用または輸出入に関する法律に従わなければなりません。

ディストリビューション

本文書に記載される、RSA Security LLCまたはその関連会社(「RSA」)のいかなるソフトウェアの使用、複製、配布にも、適切なソフトウェアライセンスが必要です。

RSAは、この資料に記載される情報が、発行日時点で正確であるとみなしています。この情報は予告なく変更されることがあります。

この資料に記載される情報は、「現状有姿」の条件で提供されています。RSAは、この資料に記載される情報に関する、どのような内容についても表明保証条項を設けず、特に、商品性や特定の目的への適応性に対する黙示的保証はいたしません。

その他

この製品、このソフトウェア、関連ドキュメント、およびコンテンツには、このドキュメントの発行日の時点で有効なNetWitnessの標準利用規約が適用されます。利用規約は<https://www.netwitness.com/standard-form-agreements/>でご確認いただけます。

© 2024 RSA Security LLC or its affiliates. All Rights Reserved.

2024年3月

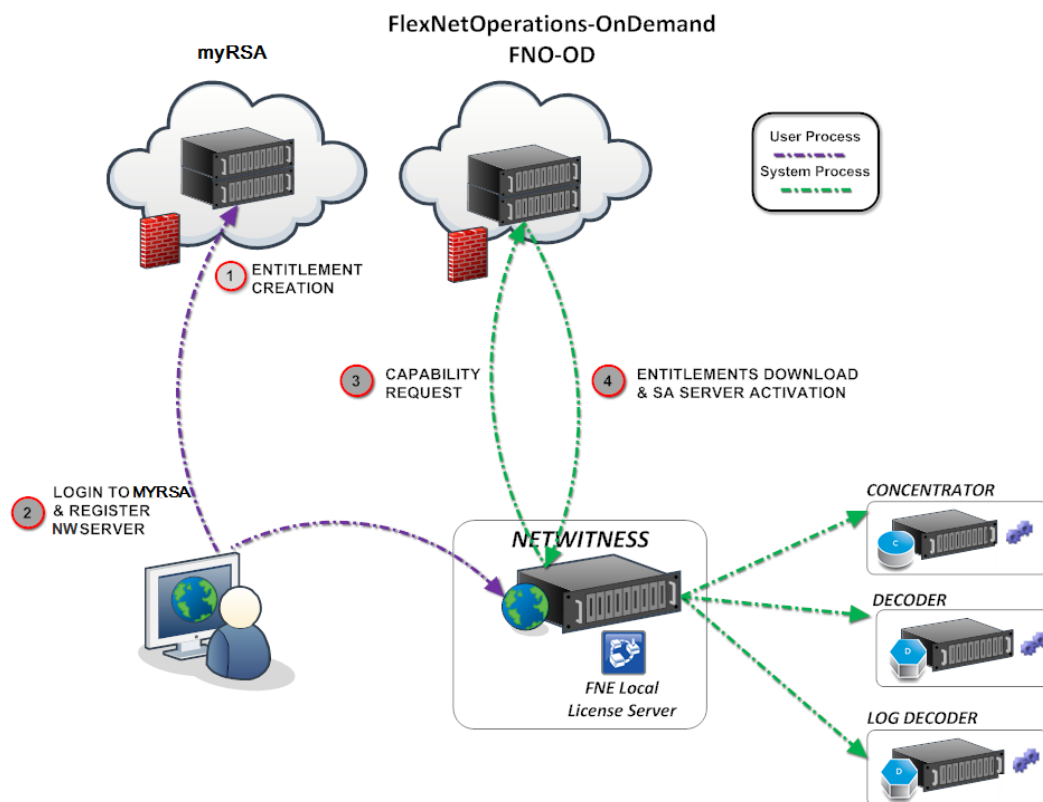
目次


ライセンスの適用	5
NetWitness Platformライセンスの概要	7
NetWitness Platformユーザー インターフェイスからライセンス サーバーIDを取得	8
myRSAへのアクセス	9
NetWitness Endpoint 4.4.0.xエージェントのライセンス	12
サーバの登録(オンライン登録)	15
ライセンスのマッピング	20
現在のライセンスの表示	22
ライセンスの表示および管理	23
サーバの登録(オフラインライセンス リクエスト)	24
前提条件	24
myRSAに送信するオフライン リクエストのダウンロード	24
NetWitness Platformへのオフライン ライセンス レスポンスのアップロード	27
ライセンスの更新	27
ライセンスの種類	29
ライセンス タイプの選択	29
スループット ライセンス	30
アプライアンス ライセンス	31
User and Entity Behavior Analyticsライセンス	32
Endpointライセンス	33
NetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンス	34
製品 付属の評価版ライセンス	34
複数のNetWitness Serverのライセンス サポートの構成	35
ライセンス通知の構成	36
コンプライアンス違反 バナーについて	38
ライセンスのトラブルシューティング	40
コンプライアンス違反 バナー	40
一般的なログ ファイルと構成ファイル	40
NetWitness Serverの問題	41
間違ったライセンス マッピングに関する問題	42
ライセンスの詳細	43
関連トピック	44
使用状況トレンド	47


サービス ライセンスの再割り当て	52
使用統計の表示とエクスポート	55
設定	57
コンプライアンス違反バナーの参照情報	60
コンプライアンス違反状態	61
コンプライアンス違反に近づいているライセンス	63
DecoderおよびLog Decoderサービスのライセンス使用量の計算	64

ライセンスの適用

このトピックでは、アプライアンスとサービスのライセンスをNetWitnessに適用する仕組みについて説明します。ライセンスの適用処理の中では、ライセンス配布のメカニズムとしてmyRSA(<https://my.rsa.com/>)を利用しています。



番号	説明
1	<p>ライセンス(エンタイトルメント)が作成され、入手可能になります。</p> <p>お客様からの注文処理が完了すると、myRSAでライセンスが入手できるようになります。ライセンスは、個々のお客様に関連づけられています。</p>
2	<p>myRSAにNetWitness Serverを登録し、Local License Server(LLS)にライセンスをマッピングします。</p> <ul style="list-style-type: none">myRSAにログオンし、お客様のアカウントが利用できるライセンスを確認します。ライセンス サーバーID(NetWitnessの(管理)> [システム] > 情報]パネルに表示)を使用して、Local License Serverにライセンスをマッピングします。ライセンス サーバーIDは、Local License Serverにライセンスをマッピングするためののみ使用され、アプライアンスのアクティブ化には関係しません。

番号	説明
3	<p>サーバを同期させ、マッピングされたライセンスをダウンロードします。 FlexNet Operations-On Demand (FNO-OD) と同期させ、マッピングされたライセンスをLLSにダウンロードする方法は2つあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネットに接続可能な環境。 LLSがインターネットに接続できる場合、LLSはHTTP (TCP-80) 経由で24時間ごとにFNO-ODとの同期を試行します。インターネット接続可能な環境では、NetWitness Serverで  (管理) > システム] > ライセンス] パネルの ライセンスの更新] オプションを使用して、オンデマンドで同期を実行することもできます。詳細については、「サーバの登録(オンライン登録)」を参照してください。 <p>同期の後、NetWitness Platformアプライアンス上のLocal License Serverにマッピングされたエンドポイントライセンスは、ポート443経由で1時間ごとに同期されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネットに接続されていない環境。 ライセンスリクエストをダウンロードし、マッピングされたライセンスをNetWitness Serverにインポートすることにより、同期させることができます。詳細については、「サーバの登録(オフラインライセンスリクエスト)」を参照してください。 <p>同期が完了すると、NetWitnessアプライアンス上のLocal License Serverにマッピングされたライセンスが同期されます。ただしこの時点では、ライセンスはまだ使用されていません。たとえば、Decoderを10個とConcentratorを10個購入した場合、この時点ではNetWitness Serverで10個中10個のDecoderのライセンスと10個中10個のConcentratorのライセンスを利用開始できる状態になっています。</p>

注 :FNO-ODは、myRSAクラウド上のライセンスサーバです。URLはrsasecurity.subscribenet.comです。ファイアウォールの構成で、このURLとNetWitnessのIPアドレスの間でポート80の通信を許可する必要があります。

NetWitness Platformライセンスの概要

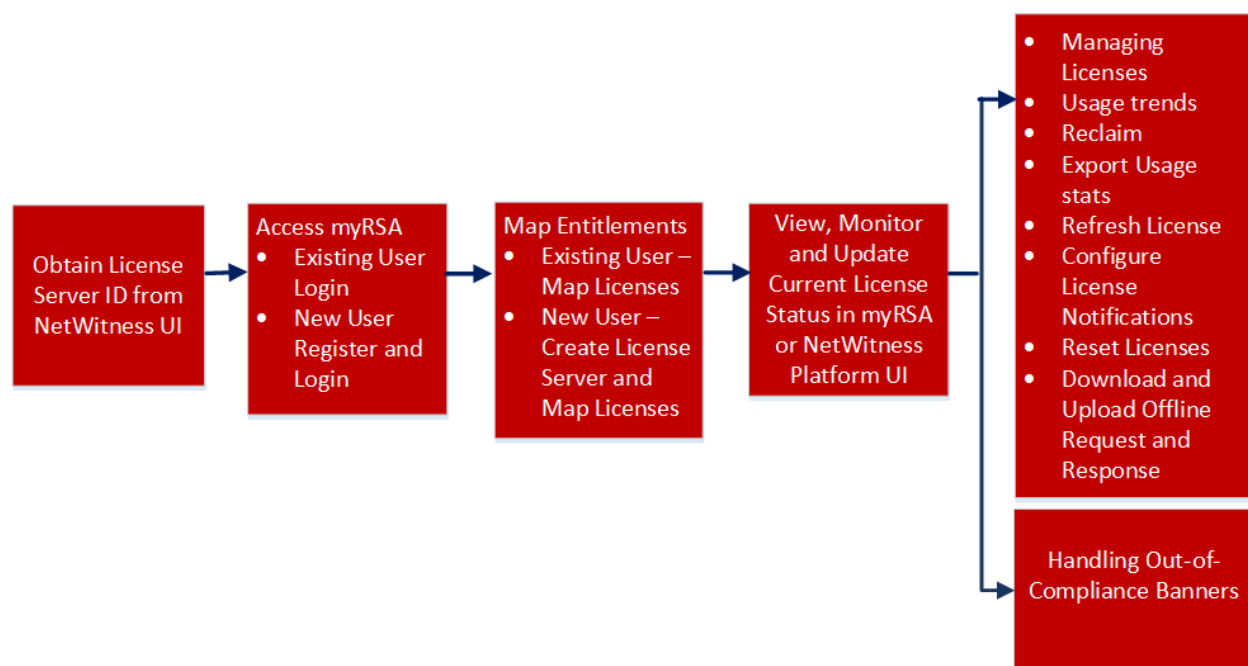
ライセンスを購入し、関連するEメールメッセージをすべて受け取ったら、NetWitnessにライセンスを適用するために必要な手順を実行します。各ステップを適切な順序で実行する必要があります。

このドキュメントは、次の3つの部分に分かれています。

- myRSAからライセンス情報を取得し、NetWitness Platform UIに表示する方法
- ライセンスのタイプとそれぞれの機能について
- トラブルシューティングおよびメンテナンスの情報

ワークフロー

次のワークフローは、NetWitness製品をインストールした後のライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



NetWitness Platformユーザー インターフェイスからライセンス サーバーIDを取得

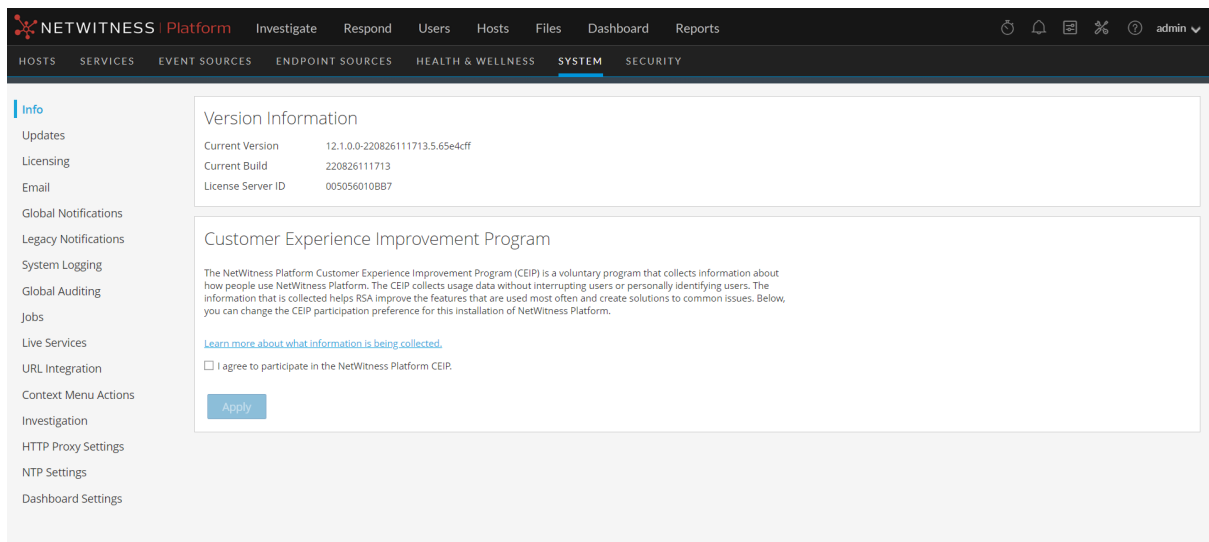
ライセンス取得プロセスを開始する前に、NetWitnessのユーザー インターフェイスに表示されるライセンスサーバーIDを取得しておく必要があります。このIDは、製品のインストールが正常に完了すると生成されます。

ライセンスサーバーIDを取得するには、次の手順を実行します。

1. NetWitnessユーザー インターフェイスにログインします。

2. 次の場所に移動します。🔗(管理)> [システム].

[管理]の[システム]ビューが開き、バージョン情報が表示されます。Info パネル



The screenshot shows the NetWitness Platform interface. The top navigation bar includes 'NETWITNESS | Platform' and various menu items like 'Investigate', 'Respond', 'Users', 'Hosts', 'Files', 'Dashboard', and 'Reports'. The main content area is divided into sections: 'HOSTS', 'SERVICES', 'EVENT SOURCES', 'ENDPOINT SOURCES', 'HEALTH & WELLNESS', 'SYSTEM', and 'SECURITY'. The 'SYSTEM' section is selected, and the 'Info' panel is open, showing 'Version Information' with the following details:

Field	Value
Current Version	12.1.0.0-220826111713.5.65e4cff
Current Build	220826111713
License Server ID	005056010BB7

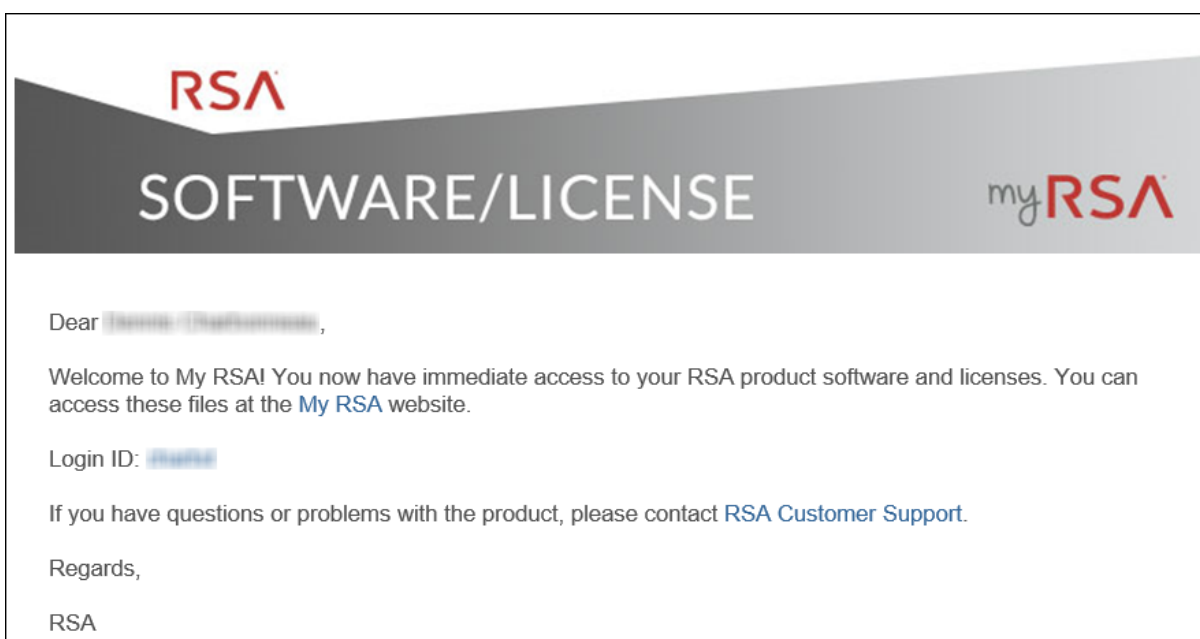
Below the version information is the 'Customer Experience Improvement Program' section, which includes a checkbox for 'I agree to participate in the NetWitness Platform CEIP' and an 'Apply' button.

3. [バージョン情報]の下で、[ライセンスサーバーID]を確認し、書き留めます。
myRSAにログインし、ライセンスサーバーIDを入力すると、お客様のライセンス情報が表示されます。詳細については、「[myRSAへのアクセス](#)」を参照してください。

myRSAへのアクセス

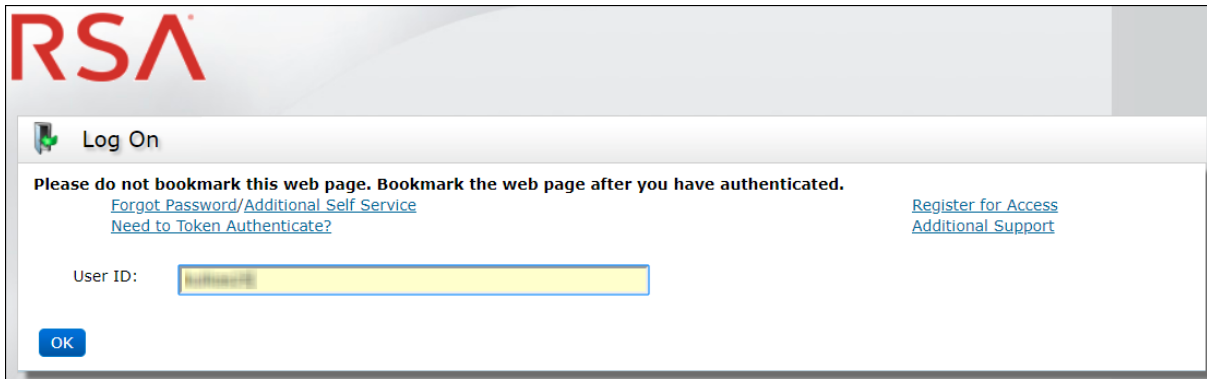
お客様はご注文確認メールを受信します。ログイン情報については、myRSAからのメールを参照してください。お客様が新しいmyRSAユーザの場合は、アカウントの作成方法を説明したメールも受信します。myRSAウェルカムメールメッセージには、myRSAへのシステムログイン手順が記載されています。このドキュメントでは、myRSA Web サイトから製品ライセンスをマッピングする方法について説明します。

1. 新しいユーザ向けのメールには、[Click Here]リンクが含まれます。このリンクをクリックすると、登録ポータルに移動します。ポータルでは、アカウントのリスクベース認証(RBA)を構成する必要があります。
2. RBAを有効にすると、ユーザID(お客様のメールアドレス)と一時パスワードを記載した確認メールが送られます。初回のログイン後、パスワードを変更するように求められます。パスワードを変更すると、myRSAにログインできます。



注 お客様が既にRSA LinkまたはRSA Online Webサイトのアカウントをお持ちの場合は、既存のログイン情報の使用方法をご案内するメールを1通だけ受信します。既存のユーザID、パスワード、RSA方式を使用して、myRSAにログインする必要があります。

3. <https://my.rsa.com/>に移動すると、[RSA Secure Logon]画面が表示されます。



4. ユーザIDを入力し、**OK**をクリックすると、**Password**フィールドが表示されます。パスワードを入力すると、myRSAにログインできます。

連絡先メールアドレスが、ユーザIDの確認に使用されます。お客様認証プロセスが成功した場合、myRSAの **Software/License** ページには、お客様のサイトに関連づけられている以下の情報がすべて表示されます。

- RSA製品
- シリアル番号
- 購入注文
- 販売注文

注 :ログインに連続して失敗した場合や、過去数か月間myRSAにログインしていなかった場合、RBAによる本人確認が必要になる場合があります。

5. **Software/License** ページで、ドロップダウンメニューからオーダーの場所を選択します。条件に一致する製品、販売注文、購入注文のリストが表示されます。

Order Detail 画面が表示されます。

The screenshot displays the myRSA Software/License management interface. The page title is "Software/License" and the breadcrumb is "myRSA > Orders". A location dropdown menu is set to "100732974 -> RSA - 24 HOMESTEAD RD ESSEX 01945". A search bar is present with a "Search" button. Below the search bar, it indicates "14 Results found" and provides a "Select Range" button for filtering by date. The main content area shows a list of four software licenses, each with a magnifying glass icon, a Serial #, a Purchase Order, an Order #, and a date of October 17, 2018.

Software/License	Serial #	Purchase Order	Order #	Date
Analytics Server w/10 Users - SW Only	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018
SecAnalytics Log Decoder SW	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018
SecAnalytics Log Converter SW	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018
SecAnalytics Broker SW	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018

NetWitness Endpoint 4.4.0.xエージェントのライセンス

NetWitness Endpoint 4.4.0.xの既存のお客様が、NetWitness Server、Log Hybrid、ESAアプライアンスもお持ちの場合は、NetWitness Endpoint 4.4と11.6エージェントの両方のライセンスを受け取ります。NetWitness Endpoint 4.4.0.xとNetWitness 11.6のライセンスの詳細が記載された、次のようなRSA Order Fulfillment Confirmationメールが届きます。

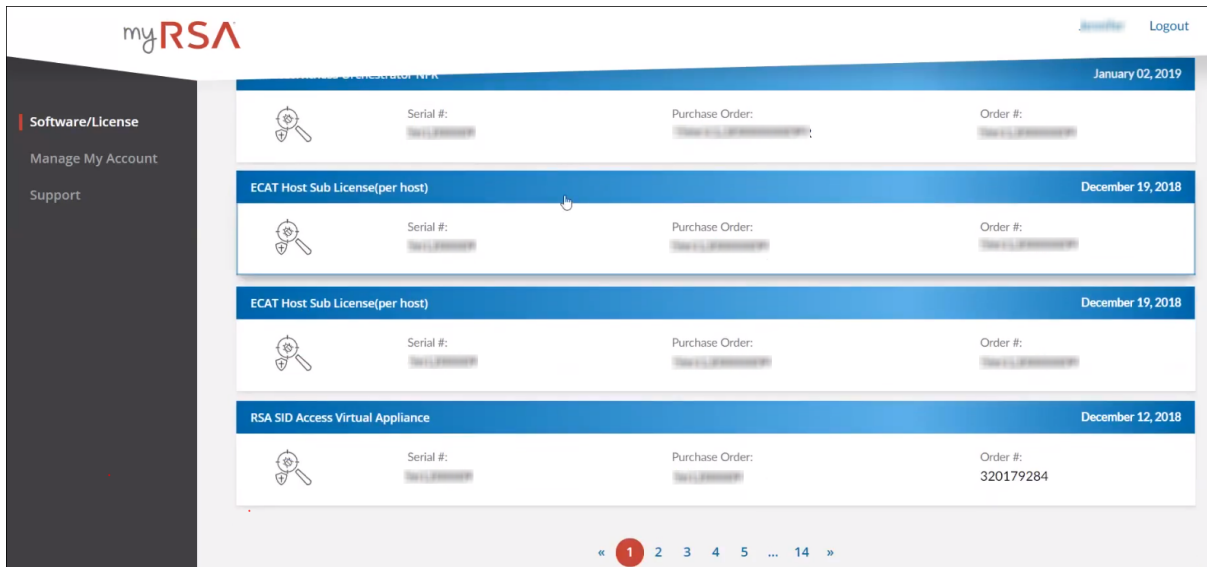
注 NetWitness 11.6の新規のお客様の場合は、RSA Order Fulfillment Confirmationメールに、11.6バージョンのライセンスの詳細のみが記載されています。

Part Number	Part Description	Quantity	Fulfillment Date
ECAT-SUB-T4	Tier4 RNWE Subsc p/Host 1001-2500 1Mo	1	February 7, 2019
# of License Months - 3 Billing Plan Type - Annual in advance License Duration - Term Sales Type - Upgrade Number of Hosts - 500 Serial/License Number: XXXXXXXXXX			
RSA-0015012	ECAT Host Sub License(per host)	1	February 7, 2019
# of License Months - 3 Billing Plan Type - Annual in advance License Duration - Term Sales Type - Upgrade Number of Hosts - 500 Serial/License Number: XXXXXXXXXX			

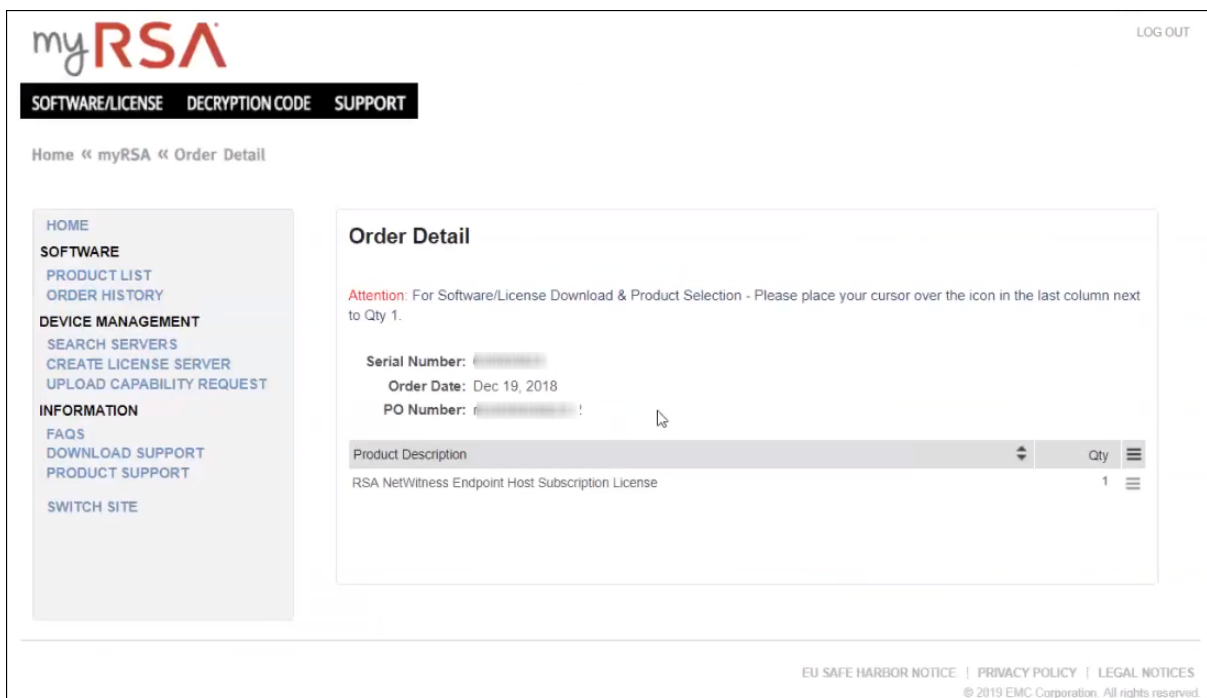
上記のスクリーンショットでは、RSA-0015012のパーツナンバーがNetWitness Endpoint 4.4ライセンスであり、ECAT-SUB-T4のパーツナンバーがNetWitness 11.6ライセンスであることを示しています。お客様がNetWitness Endpoint 4.4ライセンスをお持ちの場合は、NetWitness 11.6ライセンスを取得し、両方のライセンスのホスト数がmyRSAによってアップグレードされます。

Endpoint(ECAT) 4.4.xライセンスをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. myRSAにログインすると、ECATサブスクリプション ライセンスが表示されます。



2. [ECAT Host Sub License (per host)]をクリックします。
[Order Detail] ページが表示されます。



3. [Product Description]をクリックします。
[License Information] ページが表示されます。

The screenshot shows the myRSA web interface. At the top left is the myRSA logo. To the right is a 'LOG OUT' link. Below the logo is a navigation bar with 'SOFTWARE/LICENSE', 'DECRYPTION CODE', and 'SUPPORT' tabs. The main content area is titled 'License Information' and contains the following text: 'Displayed below is the license information for your products.', 'Product: RSA NetWitness Endpoint Host Subscription License', 'Effective Date: Dec 19, 2018', 'Order ID: [REDACTED]', 'Order Date: Dec 19, 2018', and 'PO Number: [REDACTED]'. Below this text is a table with one row: '0 Available'. Underneath the table is a 'License File: [REDACTED]' field with a 'Download' button. On the left side of the page is a sidebar menu with categories: HOME, SOFTWARE (PRODUCT LIST, ORDER HISTORY), DEVICE MANAGEMENT (SEARCH SERVERS, CREATE LICENSE SERVER, UPLOAD CAPABILITY REQUEST), INFORMATION (FAQS, DOWNLOAD SUPPORT, PRODUCT SUPPORT), and SWITCH SITE. At the bottom right of the page, there are links for 'EU SAFE HARBOR NOTICE', 'PRIVACY POLICY', and 'LEGAL NOTICES', along with the copyright notice '© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.'

4. **Download** をクリックしてNetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンスをダウンロードします。

既存のNetWitness Endpoint 4.4.0.xはあるが、NetWitness Platformがない場合は、ライセンス サーバーに登録する必要があります。詳細については、「[サーバの登録\(オンライン登録\)](#)」を参照してください。

NetWitness Endpoint 4.4.0.xの既存のお客様がNetWitnessもお持ちの場合は、同じライセンスをNetWitnessで使用できます。

NetWitness 11.6の新規のお客様であり、NetWitness Endpointをお持ちの場合は、現在のバージョンのライセンスのみがNetWitnessで表示されます。

サーバの登録(オンライン登録)

NetWitnessのライセンス取得プロセスでは、NetWitness Serverを登録し、Local License Server(LLS) にライセンスをマッピングする必要があります。NetWitnessをmyRSAと同期する方法は、オンラインとオフラインの2つです。

注 :デフォルトで、NetWitnessはmyRSAと定期的に同期するよう構成されているため、手動で同期する必要はありません。

1. [Software/License] ページで、ドロップダウンメニューからオーダーの場所を選択します。条件に一致する製品、販売注文、購入注文のリストが表示されます。

The screenshot shows the myRSA Software/License page. The left sidebar contains navigation links: Software / License, Orders, Contracts, Products, Employee Products, Manage My Account, Support, Privacy Statement, and Legal Notices. The main content area displays a search filter and a table of results.

Filter by serial number, purchase order, or order number. Select a date range: Select Range

14 Results found

Product Name:	Serial #:	Purchase Order:	Order #:	Order Date:
Analytics Server w/10 Users - S/W Only				October 17, 2018
SecAnalytics Log Decoder S/W				October 17, 2018
SecAnalytics Log Cncntrtr S/W				October 17, 2018
SecAnalytics Broker S/W				October 17, 2018

2. 品目をクリックし、ドロップダウンからバージョンを選択し、**[Licenses]** チェックボックスをオンにします。

Software / License
Orders
Contracts
Products
Employee Products

Back to License Page

RSA Security Analytics Server with 10 Users Software

(Serial Number)

What version would you like to download software and licences for?

Version 11.3

Version Notes

Select Items to Download

Software	File	Size	Checksum
<input type="checkbox"/>	Name: [redacted] Description: [redacted]	383.4MB	sha: [redacted] md5: [redacted]
<input type="checkbox"/>	Name: [redacted] Description: [redacted]	442.9MB	sha: [redacted] md5: [redacted]

View Patches & Documentation →

Licenses

132010192.zip

End User License Agreement

To continue to download you must agree to the RSA End User License Agreement for this version.

End User License Agreement

Download

Manage My Account
Support
Privacy Statement
Legal Notices

3. **[Download]** をクリックします。
[Order Detail] ページが表示されます。

myRSA

LOG OUT

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Order Detail

HOME
SOFTWARE
PRODUCT LIST
ORDER HISTORY
DEVICE MANAGEMENT
SEARCH SERVERS
CREATE LICENSE SERVER
UPLOAD CAPABILITY REQUEST
INFORMATION
FAQS
DOWNLOAD SUPPORT
PRODUCT SUPPORT
SWITCH SITE

Order Detail

Attention: For Software/License Download & Product Selection - Please place your cursor over the icon in the last column next to Qty 1.

Serial Number: [redacted]
Order Date: Dec 19, 2018
PO Number: [redacted]

Product Description	Qty
RSA NetWitness Endpoint Host Subscription License	1

EU SAFE HARBOR NOTICE | PRIVACY POLICY | LEGAL NOTICES
© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.

4. **[Create License Server]** をクリックします。

The screenshot shows the myRSA web interface. At the top left is the myRSA logo, and at the top right is a 'LOG OUT' link. Below the logo is a navigation bar with 'SOFTWARE/LICENSE', 'DECRYPTION CODE', and 'SUPPORT'. The breadcrumb trail reads 'Home << myRSA << Create License Server'. On the left is a sidebar menu with categories: HOME, SOFTWARE (PRODUCT LIST, ORDER HISTORY), DEVICE MANAGEMENT (SEARCH SERVERS, CREATE LICENSE SERVER, UPLOAD CAPABILITY REQUEST), and INFORMATION (FAQS, DOWNLOAD SUPPORT, PRODUCT SUPPORT). The main content area is titled 'Create License Server'. It contains the following text: 'To input a Security Analytics (SA) local license server, copy the License Server ID located on the SA user interface information page (Administration > System > Info page). Important: If keying in the License Server ID manually, all UPPER CASE letters must be used. Errors made within this field are irreversible and will require RSA customer support for resolution. The ID Type field must be set to Ethernet for the server to function.' Below this text are three input fields: 'License Server ID*' (text input), 'ID Type' (dropdown menu with 'ETHERNET' selected), and 'Alias' (text input). A 'Create' button is positioned below the 'Alias' field. At the bottom right of the page, there are links for 'EU SAFE HARBOR NOTICE', 'PRIVACY POLICY', and 'LEGAL NOTICES', along with the copyright notice '© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.'

5. 以下のフィールドに入力します。

- **[License Server ID]** フィールドにライセンス サーバ ID をコピーするか、または(大文字で)入力します。
- **[ID Type]** ドロップダウンで、**[ETHERNET]** (デフォルト値) を選択します。
- **[Type]** ドロップダウンで、**[Ethernet]** (デフォルト値) を選択します。
- (オプション) **[Alias]** フィールドに、アプライアンスIDのエイリアスを入力します。

6. **[Create]** をクリックします。

[View Server] ページが表示されます。

The screenshot displays the myRSA web application interface. At the top left is the myRSA logo. To the right, there are links for 'English' and 'LOG OUT'. Below the logo is a navigation bar with 'SOFTWARE/LICENSE', 'DECRYPTION CODE', and 'SUPPORT'. The breadcrumb trail reads 'Home << myRSA << View Server'. On the left is a sidebar menu with categories: HOME, SOFTWARE (PRODUCT LIST, ORDER HISTORY), DEVICE MANAGEMENT (SEARCH SERVERS, CREATE LICENSE SERVER, UPLOAD CAPABILITY REQUEST), and INFORMATION (FAQS, DOWNLOAD SUPPORT, PRODUCT SUPPORT). The main content area is titled 'View Server' and shows fields for 'License Server ID', 'ID Type' (ETHERNET), and 'Alias' with an 'Update Alias' button. Below these are links for 'Map Add-Ons', 'Remove Add-Ons', 'View History', 'View Served Clients', and 'Download Capability Response'. An 'Add-Ons' table is shown with columns: Add-On Name, Status, Serial Number, Units Mapped, Expiration, and Downloadable Items. The table contains the text 'No add-ons are currently mapped.' At the bottom right, there are links for 'EU SAFE HARBOR NOTICE', 'PRIVACY POLICY', and 'LEGAL NOTICES', along with a copyright notice: '© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.'

7.

[Map Add-Ons] をクリックします。

[Map Add-Ons] ページが表示されます。

myRSA SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Map Add-Ons

HOME
SOFTWARE
PRODUCT LIST
ORDER HISTORY
DEVICE MANAGEMENT
SEARCH SERVERS
CREATE LICENSE SERVER
UPLOAD CAPABILITY REQUEST
INFORMATION
FAQS
DOWNLOAD SUPPORT
PRODUCT SUPPORT

Map Add-Ons

Search Add-Ons for Server

Activation Code Serial Number

Add-On Name

Add-On Name	Serial Number	Expiration	Available Units in Line Item	Total Units in Line Item	Qty to Add
SecAnalytics Log Cnctr S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
NW UEBA Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	150	500	<input type="text"/>
SecAnalytics Hybrid4Logs w/5TB S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
SecAnalytics ESA S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
SecAnalytics Broker S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
NW Network Malware Option - Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	200	250	<input type="text"/>
NW Network Monitoring - Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	100	250	<input type="text"/>
NW UEBA Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	250	500	<input type="text"/>
NW Malware Option - Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	200	250	<input type="text"/>
NW Network Monitoring - Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	50	250	<input type="text"/>

8. ライセンス サーバを登録してライセンスの詳細を表示したら、ライセンスをマッピングする必要があります。詳細については、「[ライセンスのマッピング](#)」を参照してください。

注 :デフォルトで、NetWitnessホストはmyRSAと定期的に同期するよう構成されており、ネームサーバ (DNS) も指定されています。何のアクションを取る必要もありません。

注 :複数のNetWitnessを導入した環境で、サービスがプライマリとセカンダリ両方のNetWitnessホストに接続し、プライマリのNetWitnessでのみサービスがライセンスされている場合、セカンダリのNetWitnessでは同じサービスについてライセンスの有効期限切れメッセージが表示されます。メッセージを無視して、製品の使用を継続できます。

ライセンスのマッピング

ライセンスのマッピングでは、同期中にNetWitness Serverに割り当てるライセンスの数を選択します。サーバにライセンスをマッピングするには、次の手順を実行します。

1. myRSAにログインします。
2. **[SEARCH SERVERS]**をクリックしてから、ライセンス サーバIDをクリックすると、そのサーバの詳細が表示されます。

The screenshot shows the myRSA web interface. At the top left is the myRSA logo. Below it are navigation tabs: SOFTWARE/LICENSE, DECRYPTION CODE, and SUPPORT. The breadcrumb trail reads: Home << myRSA << View Server. On the left is a sidebar menu with categories: HOME, SOFTWARE (PRODUCT LIST, ORDER HISTORY), DEVICE MANAGEMENT (SEARCH SERVERS, CREATE LICENSE SERVER, UPLOAD CAPABILITY REQUEST), and INFORMATION (FAQS, DOWNLOAD SUPPORT, PRODUCT SUPPORT). The main content area is titled 'View Server' and shows fields for License Server ID, ID Type (ETHERNET), and an Alias field with an 'Update Alias' button. Below these are links: Map Add-Ons, Remove Add-Ons, View History, View Served Clients, and Download Capability Response. Under the 'Add-Ons' heading, there is a table with columns: Add-On Name, Status, Serial Number, Units Mapped, Expiration, and Downloadable Items. The table content is 'No add-ons are currently mapped.' At the bottom right, there are links for EU SAFE HARBOR NOTICE, PRIVACY POLICY, and LEGAL NOTICES, along with a copyright notice: © 2019 EMC Corporation. All rights reserved.

3. **[Map Add-Ons]**をクリックします。
[Map Add-Ons]ページが表示されます。

myRSA LOG OUT

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Map Add-Ons

HOME

SOFTWARE

PRODUCT LIST

ORDER HISTORY

DEVICE MANAGEMENT

SEARCH SERVERS

CREATE LICENSE SERVER

UPLOAD CAPABILITY REQUEST

INFORMATION

FAQS

DOWNLOAD SUPPORT

PRODUCT SUPPORT

Map Add-Ons

Search Add-Ons for Server

Activation Code Serial Number

Add-On Name

Add-On Name	Serial Number	Expiration	Available Units in Line Item	Total Units in Line Item	Qty to Add
SecAnalytics Log Cnctr S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
NW UEBA Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	150	500	<input type="text"/>
SecAnalytics Hybrid4Logs w/5TB S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
SecAnalytics ESA S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
SecAnalytics Broker S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
NW Network Malware Option - Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	200	250	<input type="text"/>
NW Network Monitoring - Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	100	250	<input type="text"/>
NW UEBA Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	250	500	<input type="text"/>
NW Malware Option - Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	200	250	<input type="text"/>
NW Network Monitoring - Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	50	250	<input type="text"/>

[Add-On]の表に、このアカウントで使用可能なすべてのライセンスの一覧が表示されます。この表には、NetWitnessの製品ライセンスごとに次の情報が表示されます。

- **Add-On Name:**エンタイトルメントの名前です。たとえば、SMC ConcentratorまたはSMC Decoderなど。
- **シリアル番号:**製品に関連づけられたシリアル番号。
- **Expiration** :永続ライセンスでない場合は、有効期限の情報が表示されます。このフィールドの値は、特定の日付(2019年10月6日など)または時間範囲(90日間など)です。値が時間範囲の場合、アドオンをサーバにマッピングした時から有効期間が開始します。

- **ラインアイテムで利用可能なユニット** :そのライセンスで現在、使用可能なエンタイトルメントの数。この数は、ライセンスの総数から、すでにNetWitness Serverにマッピングされたライセンスの数を引いた数です。
 - **ラインアイテムの総ユニット数** :特定のライセンスに関連づけられたデバイスごとのエンタイトルメントの総数。
 - **追加する数量** :特定のライセンスのエンタイトルメントの数。
4. NetWitness Serverにマッピングするライセンスの数を指定する場合は、その数を [Units to Configure 列]に入力します。
 5. [Map Add-Ons]をクリックします。

[View Server] ページに、エンタイトルメントがNetWitness Serverに正常にマッピングされたことを示すメッセージが表示されます。

マッピングされたエンタイトルメントは、他にマッピングできなくなり、アカウント プールから除外されません。各エンタイトルメントのステータス列に「**ライセンスが生成されていません**」という内容のメッセージが表示されます。 [Download Capability Response] リンクをクリックしない限り、ライセンスはライセンス サーバIDに完全にアタッチされません。完了すると、binファイルがダウンロードされ、ページを更新すると、ステータス列が「**ライセンスが生成されました**」に変わります。この時点で、ライセンスはライセンス サーバIDに完全にアタッチされ、NetWitnessで使用できるようになります。ダウンロードした binファイルはNetWitness UIに手動で適用することも、ライセンス サーバがチェックインするまで待つ、新しく適用されたライセンスをNetWitness UIに取り込むこともできます。binファイルを手動で適用する場合は、作成後48時間以内に期限切れになります。適用する前に有効期限が切れた場合は、新しいファイルの [Download Capability Response] リンクをクリックしてください。

6. (オプション) さらにライセンスを割り当てる場合は、 [Map Add-Ons] オプション。
7. (オプション) ライセンスを削除する場合は、 [Remove Add-Ons] オプション。

これで、マッピングされたライセンスをメントを同期して、NetWitness Serverに適用できる状態になりました。

現在のライセンスの表示


ライセンス取得プロセスが完了したら、NetWitnessのUIで現在のライセンス ステータスを確認できます。各NetWitness Serverは、各サービスにライセンスを付与する機能を提供するライセンス サーバです。サービスに付与するライセンスを取得するため、ライセンスをNetWitness ServerのLocal License Server (LLS) にマッピングする必要があります。

注 :ハイブリッド システム(1つのアプライアンスにConcentratorとDecoderが存在) のライセンスは、各コンポーネントに別々にライセンスを付与する必要があります。

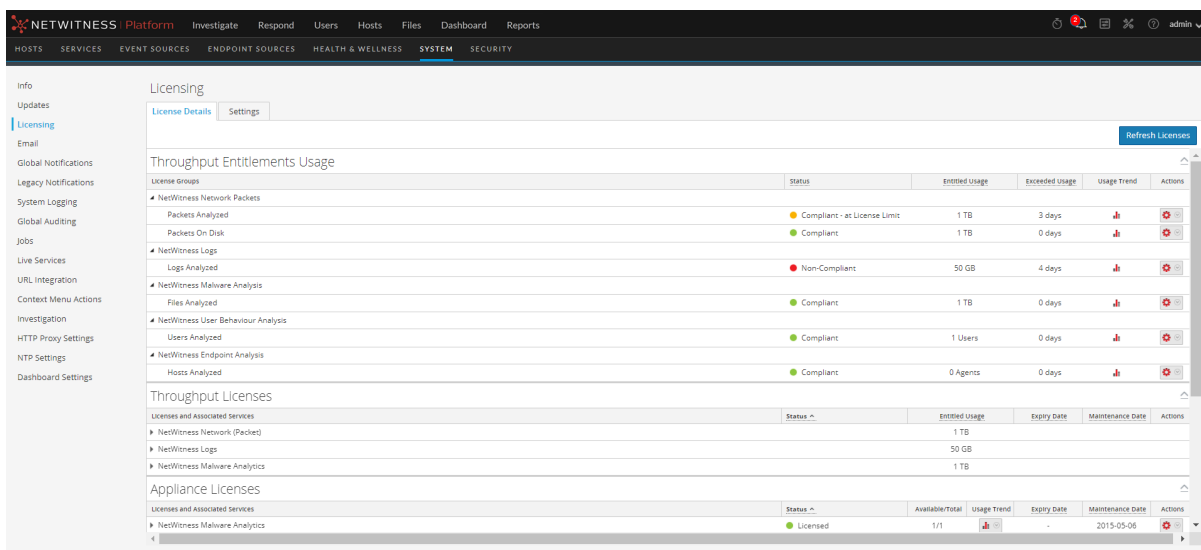
ライセンスの表示および管理

NetWitnessでは、使用可能なライセンスを表示して管理できます。

特定のNetWitnessで使用可能なライセンスを表示するには、次の手順を実行します。

1.  (管理) > [システム] に移動します。
2. オプション パネルで、[ライセンス] を選択します。

[ライセンスの詳細] タブが表示されます。



The screenshot shows the NetWitness Platform interface. The top navigation bar includes 'NETWITNESS Platform' and various menu items like 'Investigate', 'Respond', 'Users', 'Hosts', 'Files', 'Dashboard', and 'Reports'. The left sidebar contains a navigation menu with categories like 'Info', 'Updates', 'Licensing', 'Email', etc. The main content area is titled 'Licensing' and has two tabs: 'License Details' (selected) and 'Settings'. Below the tabs, there is a 'Refresh Licenses' button. The main content is divided into three sections: 'Throughput Entitlements Usage', 'Throughput Licenses', and 'Appliance Licenses'. Each section contains a table with columns for status, usage, and actions.

License groups	Status	Entitled Usage	Exceeded Usage	Usage Trend	Actions
NetWitness Network Packets					
Packets Analyzed	Compliant - at License Limit	1 TB	3 days	↓	⊗
Packets On Disk	Compliant	1 TB	0 days	↓	⊗
NetWitness Logs					
Logs Analyzed	Non-Compliant	50 GB	4 days	↓	⊗
NetWitness Malware Analysis					
Files Analyzed	Compliant	1 TB	0 days	↓	⊗
NetWitness User Behaviour Analysis					
Users Analyzed	Compliant	1 Users	0 days	↓	⊗
NetWitness Endpoint Analysis					
Hosts Analyzed	Compliant	0 Agents	0 days	↓	⊗

Throughput Licenses	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
NetWitness Network (Packet)		1 TB			
NetWitness Logs		50 GB			
NetWitness Malware Analytics		1 TB			

Appliance Licenses	Status	Available/Total	Usage Trend	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
NetWitness Malware Analytics	Licensed	1/1	↓	-	2015-05-06	⊗

各ライセンスは、ライセンス タイプごとにグリッドに表示されます。ライセンスのステータスが、ステータスごとに色分けされた○印と関連情報とともに表示されます。

サーバの登録(オフライン ライセンス リクエスト)

NetWitnessは、Local License Server(LLS) 経由でライセンスを管理します。各クライアント アプライアンスは、LLSがインストールされた状態で出荷されます。このトピックでは、オンライン リポジトリとLocal License Server(LLS) をオフラインで同期する手順について説明します。LLSの機能の詳細については、「[ライセンスの適用](#)」を参照してください。

NetWitness Serverをオンラインで登録できない場合は、NetWitnessからオフライン ライセンス リクエストをダウンロードし、myRSAポータルにバイナリのリクエストをアップロードできます。NetWitness Serverがインターネットに接続されていない場合、myRSAの [View Server] ページでライセンスのオフライン同期を実行できます。

前提条件

NetWitness Platformにオフラインでライセンスを適用する前に、次のことを確認してください。


- NetWitness ServerがmyRSA(<https://my.rsa.com/>) に登録され、ライセンスがマッピングされている。オフライン同期の場合は、インターネット接続は必要ありません。
- myRSAにアップロードするためのオフライン ライセンス リクエストがNetWitness UIからダウンロード済みである。
- myRSAから受け取ったオフライン レスポンスを、24時間以内にNetWitnessにアップロード済みである。

次の図は、オフラインでmyRSAからライセンスを取得し、表示するまでのワークフローを示しています。



myRSAに送信するオフライン リクエストのダウンロード

オフライン ライセンス リクエストを使用してサーバを登録するには、次の手順を実行します。

1.  (管理) > システム]に移動します。
2. ライセンス]をクリックします。
ライセンスの詳細] ページが表示されます。

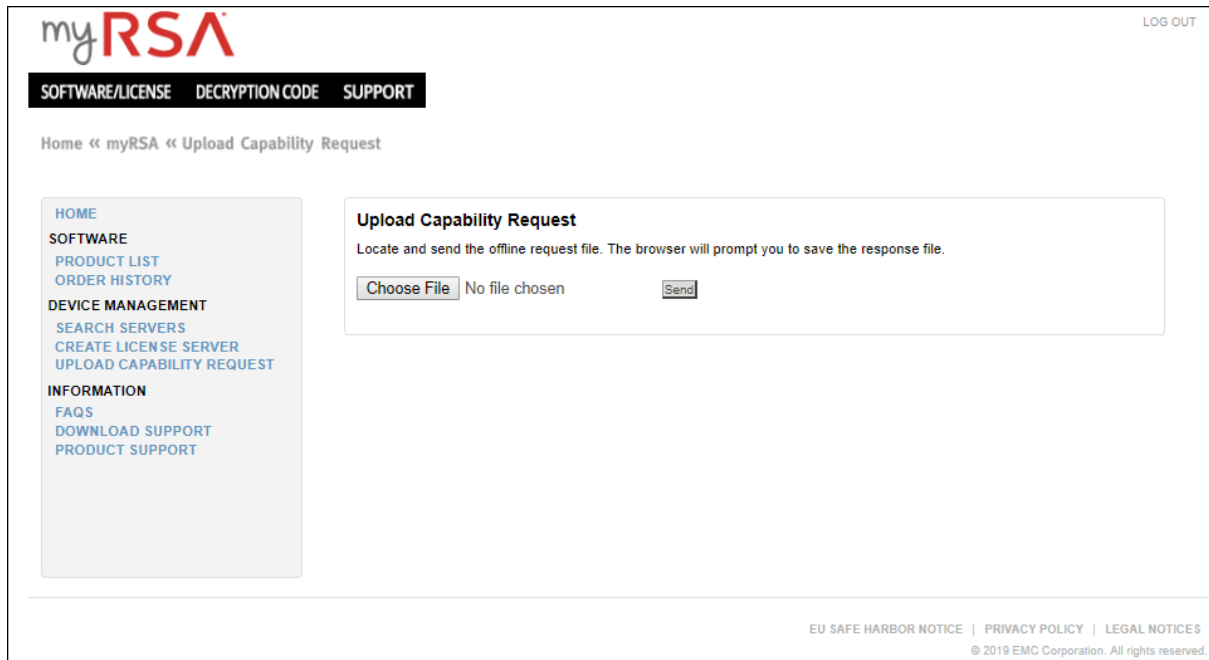
3. **設定]タブを選択します。**
設定]ページが表示されます。

4. **[ステップ1: オフライン リクエストのダウンロード]パネルで、[ダウンロード]をクリックします。**
OfflineCapabilityRequest.binというファイルがローカル システムにダウンロードされます。

- お客様のユーザアカウントを使用して、myRSAポータル(<https://my.rsa.com/>) にログインします。
- ライセンス取得する必要があるサービスをクリックします。

【DEVICE MANAGEMENT】の下にある、【UPLOAD CAPABILITY REQUEST】をクリックします。


【Upload Capability Request】ダイアログが表示されます。

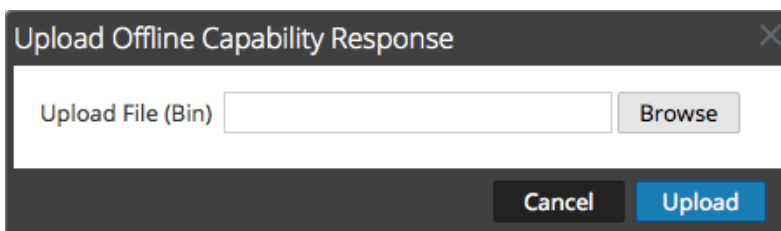


- 【Choose File】をクリックし、NetWitness Serverからダウンロードしたファイルを保存したローカルファイルシステムで参照します。OfflineCapabilityRequest.binを選択します。
【Choose File】ボタンの横にファイル名が表示されます。
- 【Send】をクリックします。
.binファイル形式のライセンスデータがダウンロードされます。.binファイルには、NetWitness Serverに追加されているすべてのライセンスに関する情報と、お客様が入力したデータが含まれます。サーバを追加した直後は、【Add-Ons】の下にエントリが表示されません。サーバを登録したら、次のセクションで説明するように、ライセンスをマッピングできるようになります。
- myRSAから.binファイルをダウンロードした後、NetWitness UIにログインして、【設定】ページで.binファイルをアップロードします。詳細については、「[NetWitness Platformへのオフラインライセンスレスポンスのアップロード](#)」を参照してください。

NetWitness Platformへのオフライン ライセンス レスポンスのアップロード

NetWitness Serverがインターネットに接続されていない場合、myRSAの [View Server] ページでライセンスのオフライン同期を実行できます。myRSAからダウンロードしてローカルファイルシステムに保存したオフラインライセンスレスポンス(response.bin) ファイルをアップロードするには、次の手順を実行します。


1. 「myRSAに送信するライセンスリクエストのダウンロード」手順に記載されているステップ1～3を実行します。
2. NetWitnessユーザ インタフェースにログインします。
3.  (管理) > [システム] > [ライセンス] > [設定] タブに移動します。
4. [オフライン レスポンスのアップロード] セクションで、[レスポンスのアップロード] をクリックします。ファイルをアップロードするためのダイアログが表示されます。



5. response.binファイルを参照して選択し、[ファイルのアップロード (Bin)] フィールドに表示します。
6. [アップロード] をクリックします。

ライセンスがNetWitnessにアップロードされ、[ライセンスの詳細] タブのグリッドに追加されます。これらのライセンスを、アプライアンスに適用することができます。

ライセンスをアップロードした後、次のいずれかを実行して同期を確認できます。

- NetWitnessで結果を表示するには、 (管理) > [システム] > [ライセンス] > [ライセンスの詳細] タブに移動します。NetWitnessに割り当てられた各製品ライセンスが [使用可能/合計] 列に表示されます。
- myRSAのインタフェースでは、ライセンスのステータスが [In Sync] に変わります。

ライセンスの更新

新しいライセンスが追加されたときに、新しいライセンスのマッピングを表示するには、[ライセンスの更新] をクリックします。

ライセンスを更新すると、バックグラウンドで次のタスクが実行されます。

- LLSサーバを再起動して、Central Flexeraサーバから最新のライセンスを取得します。
- ライセンスが付与されていないサービスに有効なライセンスを関連づけます(使用可能なライセンスがある場合)。
- 有効期限切れのライセンスまたは製品付属の評価版ライセンスを有効なライセンスに置き換えます(使用可能なライセンスがある場合)。

ライセンスの種類

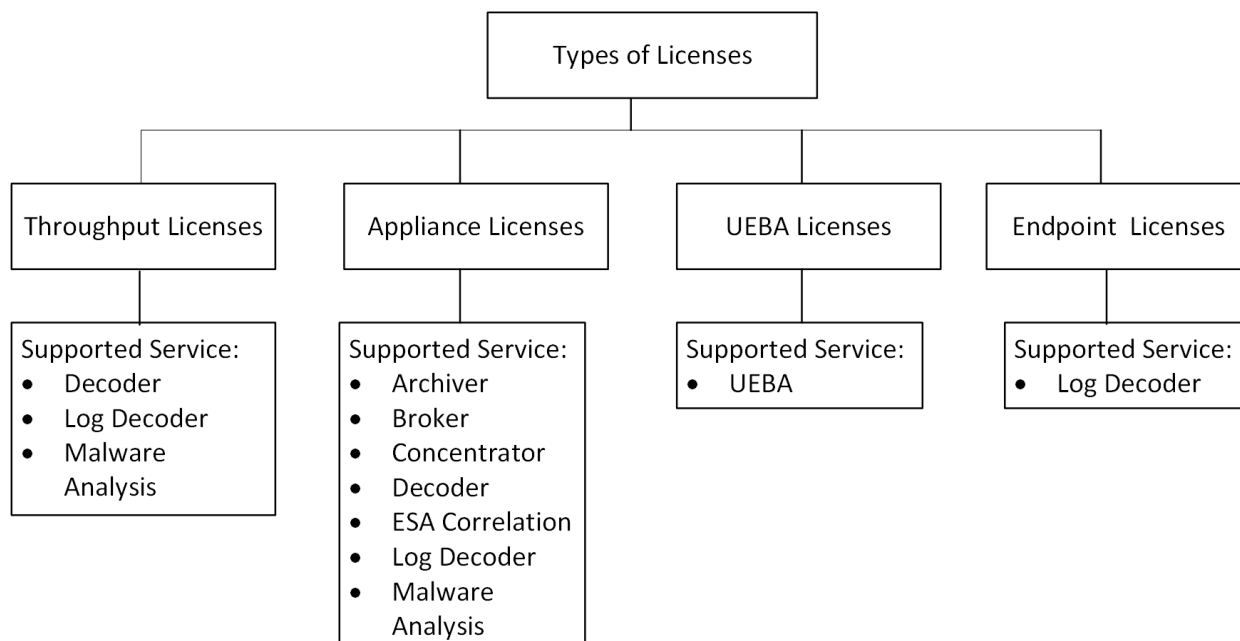
NetWitnessソフトウェアおよび必要なサービスをインストールした後は、要件に基づいて、各サービスまたはサービスのグループに関連するライセンスを取得する必要があります。NetWitnessのライセンスでは、信頼に基づくライセンスモデルを使用しています。ライセンスがコンプライアンス違反の状態になっても、アプライアンスは通常どおり機能します。

ライセンスタイプの選択

ライセンスタイプはネットワーク要件に基づいて選択してください。NetWitnessでは次のタイプのライセンスを使用できます。

- スループット ライセンス
- アプライアンス ライセンス
- UEBA(User and Entity Behavior Analytics)
- Endpointライセンス

次の図は、NetWitness Platformの製品とサービスで利用可能なライセンスタイプを示しています。各ライセンスタイプについて、以降のセクションで説明します。



スループット ライセンス

スループット ライセンスは、ログ(SIEM)、ネットワーク(パケット)、またはマルウェア分析で、1日あたりに使用されるデータ量に基づいています。

1日のスループットは、ログの場合は1日あたりのギガバイト数で、パケットの場合は1日あたりのテラバイト数で測定されます。スループットの合計は、NetWitness Platform導入環境全体でライセンスされている、1日あたりのスループットの合計によって決まります。このライセンスは次のように測定されます。

サービス	測定単位	増分単位	ライセンス期間
Network Decoder	1日あたりのテラバイト数(TB)	1 TB	サブスクリプションまたは永続
Log Decoder	1日あたりのギガバイト数(GB)	50 GB	サブスクリプションまたは永続
Malware	Malware Analysisによって分析されるファイルの1日あたりのテラバイト数(TB)	1 TB	サブスクリプションまたは永続

注：バージョン11.5以降のNetWitness Platformでは、ネットワークフルパケットライセンスに加えて、新たにネットワークメタ専用ライセンスが利用可能になりました。

ネットワークフルパケットライセンスでは、パケットペイロードとメタデータを収集、分析、格納します。ユーザが、分析またはセッション再構築に利用できるようにパケットペイロードも保持されます。ネットワークフルパケットライセンスでは、分析されたネットワークパケットのバイト数と、ディスクに書き込まれたバイト数が測定されます。

ネットワークメタ専用ライセンスでは、パケットペイロードを収集して分析し、分析後にパケットペイロードデータを破棄します。このライセンスを使用すると、フルパケット収集が不要な環境にNetWitness Platformを導入できます。これにより、ストレージ領域を最適に管理し、セッションの全ペイロードを保持することなく脅威を簡単に検出できます。ネットワークメタ専用ライセンスでは、分析されたネットワークパケットのバイト数が測定されます。ネットワークフルパケットライセンスとともに使用することも、単独で使用することもできます。

お客様がネットワークメタ専用ライセンスとネットワークフルパケットライセンスの両方をお持ちの場合、分析されたネットワークパケットのバイト数は合計して、測定されます。ただし、ネットワークフルパケットライセンスでは、引き続きディスクに書き込まれたネットワークパケットのバイト数が測定されます。次の表は、ライセンスの使用方法与分析方法の例を示しています。

使用可能なライセンス	ネットワークフルパケットライセンス	ネットワークメタ専用ライセンス	分析されたネットワークパケットバイト	ディスクに書き込まれたネットワークパケットバイト
10TBのネットワークフルパケット	10 TB	0 TB	10 TB	10 TB
10TBのネットワークメタ専用	0 TB	10 TB	10 TB	0 TB
10TBのネットワークフルパケット 5TBのネットワークメタ専用	10 TB	5 TB	15 TB	10 TB
5TBのネットワークフルパケット 10TBのネットワークメタ専用	5 TB	10 TB	15 TB	5 TB

ライセンスのステータス、使用量、コンプライアンス違反ライセンスの詳細については、「[コンプライアンス違反バナーについて](#)」を参照してください。

アプライアンス ライセンス

NetWitness Platformは、アプライアンス ライセンスをサポートしています。アプライアンス ライセンスは、ライセンスを必要とするすべてのホストに適用できます。他のサービス ライセンスは必要ありません。アプライアンス ライセンスは次のように測定されます。

- 有効なアプライアンス ライセンスがあれば、それに含まれるサービスのライセンスも自動的に付与されます。
- アプライアンス ライセンスは、永続ライセンスです。有効期限はなく、別途保守契約が必要です。サブスクリプション ライセンスは、ライセンス契約を更新しないと有効期限切れになります。

User and Entity Behavior Analyticsライセンス

NetWitness Platformは、UEBA(User and Entity Behavior Analytics) ライセンスをサポートしています。UEBAは、前日のアクティブ ユーザの数を監視して、ライセンス サーバに送信します。ライセンスは、アクティブ ユーザ数のログ イベントとエンドポイント イベントで測定され、ユーザIDによってチェックされます。暦月で閾値を確認した場合、該当するバナーが表示されます。バナーの詳細については、「[コンプライアンス違反バナーについて](#)」を参照してください。

注 :ライセンスは、UEBAによって監視されるユーザー数に基づいているため、複数のUEBAサーバーのライセンスに変更はありません。

Endpointライセンス

Endpointライセンスは、導入済みのアクティブ エージェントの数に基づいています。

エージェントには2つのタイプがあります。

- **詳細エージェント**:これらのエージェントのライセンスは、詳細エージェントの数に基づいています。評価版ライセンスの期間は90日です。90日間の試用期間が経過すると、NetWitness Endpoint Log HybridのLog DecoderサービスとEndpointサービスに、ゼロMBおよびゼロ エージェントのライセンスが適用されます。Endpointライセンスを適用すると、Archiver、Broker、Concentrator、ESAのライセンスも自動的に付与されます。次のような状況では、ライセンスがコンプライアンス違反になるため、使用量超過バナーが表示されます。
 - a. アクティブ エージェントの数がライセンスされているエージェントの数を超過している場合
 - b. Endpointサブスクリプションが間もなく期限切れになるか、すでに期限が切れている場合。

たとえば、50,000エージェントのライセンスを購入している場合に、エージェントの数が50,000を超えると、バナーが表示されます。

または、50,000エージェントのライセンスを購入し、myRSAで10,000エージェント分のライセンスのみをマッピングしている場合は、アクティブ エージェントの数が上限(10,000)を超過すると、コンプライアンス違反バナーが表示されます。
- **Insightsエージェント** :エージェントがエンドポイント データのみを収集する場合は、このエージェントのライセンスは不要です。
- **Endpointエージェントによるログ収集** :すべてのEndpointエージェント(詳細またはInsights)は、有効なライセンスが適用されたLog Decoder(またはLog Hybrid)にのみWindowsログ データを転送できます。有効なライセンスのLog Decoder(またはLog Hybrid)に送信されたWindowsログは、Log Decoder(またはLog Hybrid)に適用されているスループット ライセンスまたはアプライアンスライセンスの使用量に加算されます。有効容量のあるログ(SIEM)スループット ライセンスが使用可能である限り、ログはNetWitness Endpoint Log Hybridに保持できます。いずれの場合も、エージェントがInsightsと詳細のどちらであるかにかかわらず、ログのライセンスが必要です。

NetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンス

NetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンスをお持ちの場合は、同じ量のライセンスをNetWitness 11.6で使用できます。たとえば、NetWitness Endpoint 4.4.0.xの50,000ライセンスを購入した場合は、NetWitness Endpoint 4.4.0.xだけでなく、NetWitness 11.6でも50,000ライセンスを取得します。ライセンスを入手するより詳細な情報に関しては**NetWitness Endpoint 4.4.0.xのライセンスの取得方法の詳細**については、「NetWitness Endpoint 4.4.0.xエージェントのライセンス」を参照してください。

製品付属の評価版ライセンス

NetWitness Platformには、90日間のOOTB評価版ライセンスが付属しています。

Endpoint従量制ライセンスの場合は、0 MB Log Decoderライセンスが提供されます。Log Decoderからの0 MBライセンスは、90日間の試用期間が終了した後に使用されます。90日間の試用期間内であり、Endpoint従量制ライセンスをお持ちの場合、Log Decoderは、残っている試用ライセンスを使用します。Log Decoderは、試用ライセンスの期間が終了した後にのみ0 MBライセンスを適用します。

複数のNetWitness Serverのライセンス サポートの構成

お使いの環境に複数のNetWitness Serverを導入していて、ライセンスが必要な場合は、複数のMACアドレスを構成する必要があります。

オンラインで構成するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Serverのコンソールにログインします。
2. /opt/netwitness/flexnetlsに移動します。
3. local-configuration.yamlファイルを編集し、バックアップ ホストまたはセカンダリ ホストのMACアドレスを追加します。
例 `backup-hostid: 685B3596A5F3, backup-hostid: "685B3596A5F3:785B3596A5F3"`
4. `systemctl restart flexnetls-RSALM`を再起動します。
5. `wget http://localhost:3333/api/1.0/instances`からインスタンスの詳細を取得し、`"failOverRole"`をMAINに設定してフェールオーバーを確認します。
例 `:"failOverRole" : "MAIN"`

オフラインで構成するには、次の手順を実行します。


1. オンライン手順のステップ1～6を実行します。
2. NetWitness UIからライセンス リクエストをダウンロードします。
3. リクエストをFNO(myRSA)にアップロードします。
4. FNO(myRSA) からNetWitness UIにレスポンスをアップロードします。

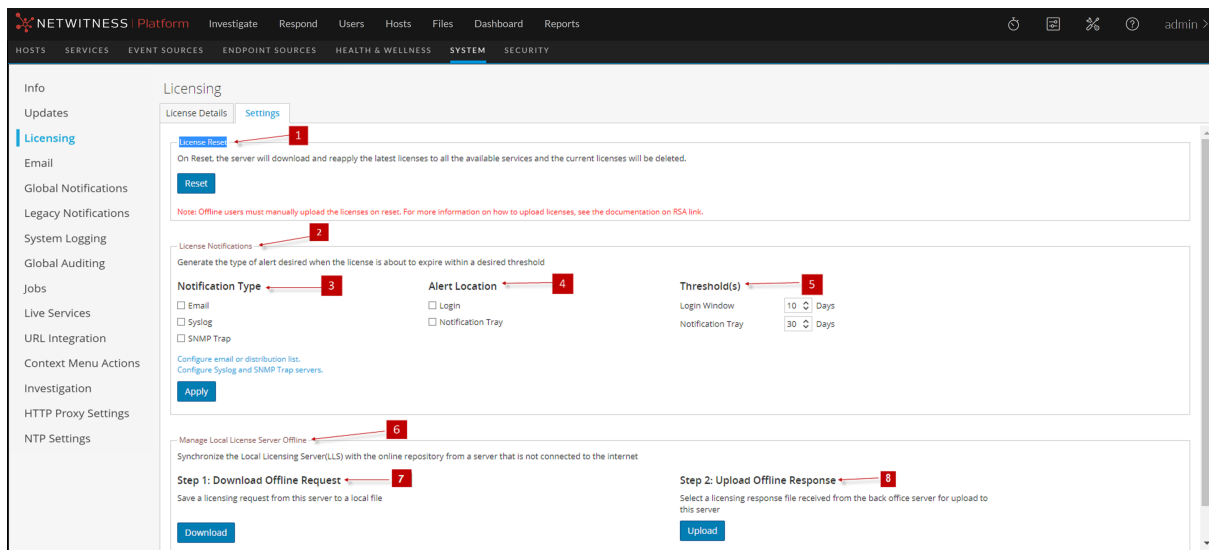
ライセンス通知の構成

このトピックでは、LLS(Local License Server) に通知設定を構成する手順について説明します。ライセンスの有効期限が近づいたことを知らせるアラートを受信する場合は、NetWitnessを構成して通知を送信することができます。通知は、メール、syslog、SNMPにより受信できます。通知は、システムへのログオン時や通知トレイでも確認できます。通知の閾値として、期限切れまでの日数を指定することもできます。

注 :アナリスト向けUIには、ライセンスがコンプライアンス違反状態になったり、ライセンスの有効期限が切れても、通知トレイやログイン ウィンドウにライセンス通知は表示されません。この通知は、管理者向けUIにのみ表示されます。

通知を構成するには、次の手順を実行します。

1.  (管理) > [システム] に移動します。
2. [ライセンス] を選択します。
3. [設定] タブを選択します。



4. ライセンス ステータスについての通知をNetWitnessが送信する方法をそれぞれ選択します。
 - a. ログオン時に通知を受信するには、[ログイン] を選択し、[ログイン ウィンドウの閾値] フィールドにライセンス有効期限の何日前に通知を受信するかを指定します。
 - b. 通知トレイで通知を受信するには、[通知トレイ] を選択し、[通知トレイの閾値] フィールドにライセンス有効期限の何日前に通知を受信するかを指定します。
 - c. 構成済みの配布リストへのメール通知を受信するには、[メール] を選択し、[メールリストまたは配布リストの構成] を選択します。[メール] パネルが別のタブに表示され、[メール サーバ設定] セクションで通知を構成できます。詳細については、「システム構成ガイド」を参考にしてください。

- d. Syslog通知を受信するには、**[Syslog]**を選択し、**[SyslogサーバおよびSNMPトラップサーバを構成します]**をクリックします。[システム監査]パネルが別のタブで開き、システム設定を構成できます。
 - e. SNMPトラップを介して通知を受信するには、**[SNMPトラップ]**を選択し、**[SyslogサーバおよびSNMPトラップサーバを構成します]**を選択します。[システム監査]パネルが別のタブで開き、SNMP監査設定を構成できます。
5. **[通知を適用]**をクリックします。
設定が保存され、すぐに有効になります。

コンプライアンス違反バナーについて

ライセンスのステータスと使用量の順守状況がバナーに表示されます。

注：お客様がネットワーク(パケット)を使用するためにスループット ライセンスにシームレスに移行できるように、NetWitness Platformには、45日間の猶予期間が設定されています。したがって、11.6にアップグレードすると、アップグレード日から45日間は、ネットワークライセンスの使用についてのコンプライアンス違反の通知やバナーが表示されません。11.5.1以降から11.6にアップグレードする場合は、アップグレード後に、まだ残っている未使用の猶予期間が適用されます。以下に例を示します。

- 11.5.1以降へのアップグレード後に、45日間のうち、20日の猶予期間が使用された場合、11.6にアップグレードしたお客様には、残りの25日間の猶予期間が適用されます。
- 11.5.1以降へのアップグレード後に、45日間の猶予期間が使用された場合、11.6にアップグレードしたお客様には猶予期間が適用されません。

サービスのライセンスの有効期限が近づくと、[エンタitlementの有効期限]メッセージが対象のサービスのリストとともに表示されます。

Entitlement Expiration

Recommended Action

Please notify the customer support team no later than 10 days prior to expiration.

Service Name	Entitlement	Days Remaining
endpointhybrid1 - Log Decoder	smcLogDecoderMetered	10
packethybrid - Decoder	smcDecoderMetered	10
endpointloghybrid1 - Log Decoder	smcLogDecoderMetered	10

OK

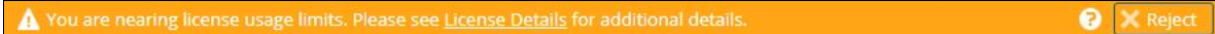
ログオンした後、ライセンスの問題に応じて、赤または黄色のバナーが表示されることがあります。

- 赤いバナーは、ライセンスの有効期限が切れている場合、使用量を超過した場合、またはライセンスに内部エラーが発生している場合に表示されます。

 One or more licenses have expired. Please see [License Details](#) for additional details.

注：赤いバナーを消すことはできません。ライセンスの問題を解決する必要があります。

- 黄色のバナーは、ライセンスの有効期限が近づいている場合、またはライセンスの使用量の上限に近づいている場合に表示されます。このバナーは、「拒否」ボタンをクリックして消すことができます



以下は、ライセンスの使用量の計算方法とライセンスの問題の解決方法の例です。

- 契約した1日あたりの使用量を歴月で1か月に3回超過することができます。4回目に超過すると、システムはコンプライアンス違反状態になります。その暦月の末日まで7日間連続して使用量を順守できる場合は、コンプライアンス違反の赤いバナーは表示されなくなります。
- たとえば、2019年11月23日に4回目の超過が発生したとすると、猶予期間は2019年12月31日に終了し、コンプライアンス違反の赤いバナーが表示されなくなります。
- 猶予期間が終了した直後に、違反期間が始まります。ただし、導入が違反状態にある場合は、7日間連続して準拠状態で使用することで、状態を通常に戻すことができます。

注：赤いバナーが表示される場合でも、機能が失われる事はありません。すべてのNetWitnessアプリケーションは、継続して全ての機能が動作します。その他のすべての機能は、ライセンス(ESA、ストレージなど)に含まれています。

ライセンスのトラブルシューティング

このトピックでは、NetWitnessのユーザーがNetWitnessでライセンスを設定する際に発生する可能性のある問題について説明します。問題とその解決方法を調べることができます。NetWitnessでは、『システムメンテナンスガイド』の「NetWitnessのトラブルシューティング」トピックに記載されているように、ポップアップ通知とシステムログを使用してユーザーに問題を通知します。

コンプライアンス違反バナー

問題	考えられる原因	解決策
黄色および赤のコンプライアンス違反バナー	<ul style="list-style-type: none">サービスのライセンスが付与されていない。ライセンスの期限が切れたか、2週間以内に期限が切れる。使用量がライセンスされている上限を超えた。使用量がライセンスされている上限に近づいている。	<ul style="list-style-type: none">カスタマサポートに問い合わせ、ライセンスを購入または更新する。使用量を減らす。またはライセンスの使用量を調整する。

一般的なログファイルと構成ファイル

ライセンスのトラブルシューティングを行う場合、問題の診断に役立つ可能性のある情報が次のファイルに含まれています。ファイル内を検索する際の条件については、各問題の表で説明しています。



SSHを使用してNetWitness Serverに接続し、NetWitness Serverで次のファイルに対して`wget`を実行します。

- `http://localhost:3333/api/1.0/features`
- `http://localhost:3333/api/1.0/instances`
- `http://localhost:3333/api/1.0/hostids`

http://localhost:3333/api/1.0/capability_request

NetWitness Serverの問題

この表に、NetWitness Serverのエラーに関して、ライセンスに影響する可能性のある問題を示します。

問題	考えられる原因	解決策
Central FlexeraサーバでマッピングしたライセンスがNetWitness Serverには表示されない。	NetWitness Serverがインターネットに接続されていることを確認してください。	<p>このエラーを解決するには、ライセンスの更新を次のように実行します。</p> <ol style="list-style-type: none">  (管理) > [サービス] > [ライセンス] に移動します。 [ライセンスの詳細] タブで [ライセンスの更新] をクリックします。
使用可能なサービスがあるにもかかわらず、NetWitness Platformライセンス ページにライセンス情報が何も表示されない。	必要なライセンスをCentral Flexeraサーバから取得したか確認してください。	<p>このエラーを解決するには、ライセンスの更新を次のように実行します。</p> <ol style="list-style-type: none">  (管理) > [システム] > [ライセンス] に移動します。 <pre><MadCap:snippetText src="../../../Resources/Snippets/115ValueUI/adminNavMenu.flisnp" />> [サービス] > [ライセンス]</pre> に移動します。 [ライセンスの詳細] タブで [ライセンスの更新] をクリックします。

注 :NetWitness Serverがインターネットに接続されていない場合は、オフライン同期を試してみてください。詳細については、「[サーバの登録\(オフラインライセンスリクエスト\)](#)」を参照してください。

間違っただライセンス マッピングに関する問題

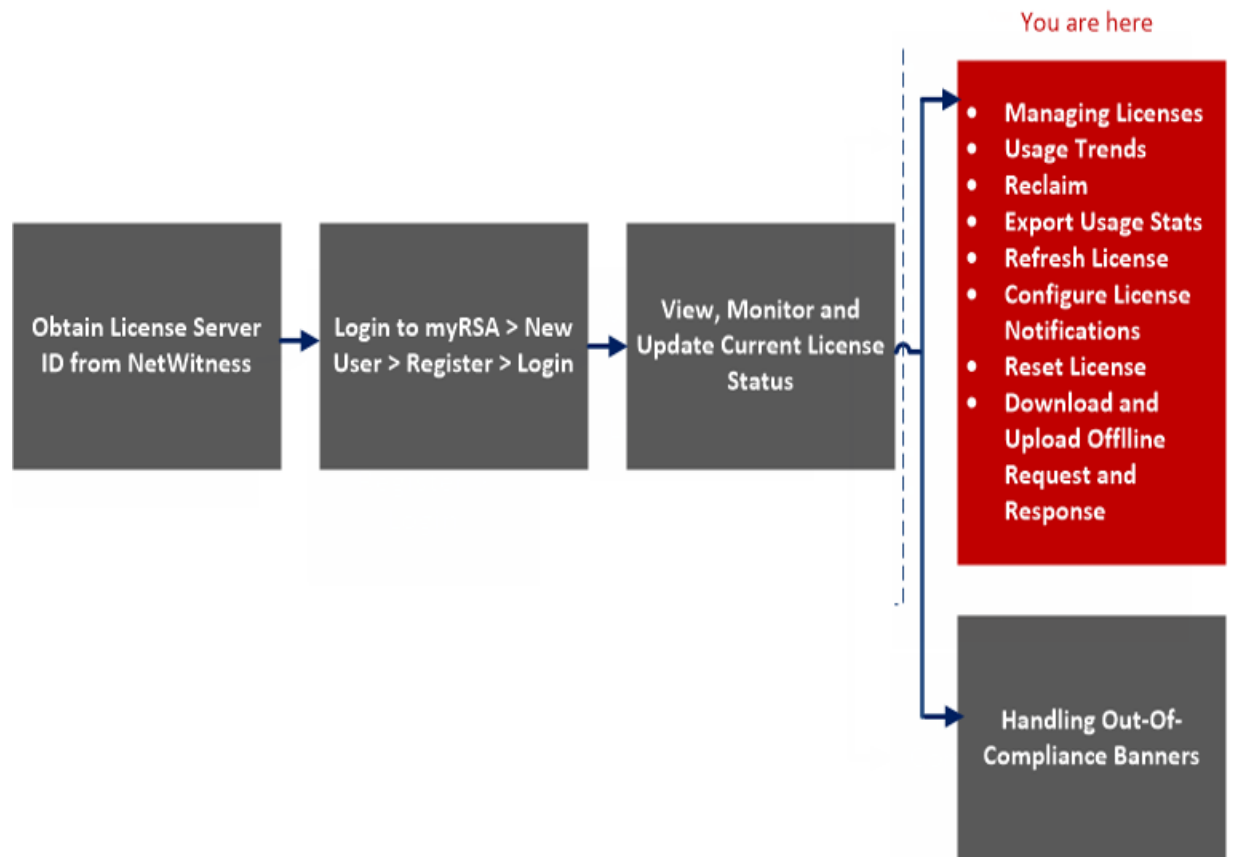
問題	考えられる原因	解決策
<p>ライセンスをリリースせずに、コア アプライアンスがNetWitness Serverから削除されたため、Decoderライセンスを使用できない。複数のコア アプライアンスのライセンスが使用不可になっている。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>	<p>NetWitness Serverでライセンスをリセットします。</p>
<p>ライセンス サーバでArchiver DACがその他のすべてのアプライアンスのライセンスにマッピングされない。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 数量]フィールドに1を入力して各ライセンスに追加します。 2. 画面下部にある アドオンのマップ]を選択します。 3. 機能リクエストのダウンロード]をクリックし、ライセンス]タブの下 ユーザーインターフェイスでオフライン機能リクエストにライセンスをアップロードします。
<p>次の2つの新しいアプライアンスがインストールされた。Log HybridとLog Archiverの2つの新しいアプライアンスをインストールしたところ、Log Hybridのライセンスは取得できたが、Archiverのライセンスを取得しようとすると次のエラーが表示される。「製品の登録に問題があります。NetWitnessカスタマー サポートにお問い合わせください。」また、ライセンスを取得したはずのConcentratorの1つと別のLog Decoderに、いずれも評価版ライセンスが表示される。</p>	<p>ライセンスサーバに新しいライセンスがマッピングされていません。</p>	<p>myRSAでアドオンをマッピングし、NetWitnessユーザー インタフェースに .binファイルをアップロードします。</p>

ライセンスの詳細

このトピックでは、[システム]の[ライセンス]パネルの機能について説明します。NetWitnessはLLS (Local License Server) 経由でライセンスを管理します。各クライアント アプライアンスは、LLSがインストールされた状態出荷されます。

ワークフロー

このワークフローは、ライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	NetWitness Serverの登録	NetWitness Platformユーザー インターフェイスからライセンス サーバーIDを取得
管理者	NetWitness Serverの同期	サーバの登録(オンライン登録)
管理者	myRSAからの製品ライセンスのインストール	myRSAへのアクセス

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	*現在のライセンスの監視および更新	現在のライセンスの表示
管理者	ライセンス通知の構成	ライセンス通知の構成
管理者	コンプライアンス違反バナーの表示	コンプライアンス違反バナーについて

*このタスクはここで実行できます。

関連トピック

- [設定](#)
- [使用統計の表示とエクスポート](#)

注 初回起動後の最初の1時間は、[ライセンス]ページに表示される使用量はゼロになります。

簡単な説明

The screenshot displays the 'Licensing' section of the NetWitness Platform interface. It features a navigation menu on the left and a main content area with several tables and a 'Refresh Licenses' button. Red callout boxes with numbers 1 through 5 point to specific elements: 1 points to the 'Refresh Licenses' button, 2 points to the 'Throughput Entitlements Usage' table, 3 points to the 'Appliance Licenses' table, 4 points to the 'UEBA Licenses' table, and 5 points to the 'Endpoint Licenses' table.

次の表で「ライセンスの詳細」タブの機能について説明します。

- 1 **ライセンスの更新** :最新の情報を表示し、新しいライセンスをマッピングします。
- 2 1つまたは複数のスループット ライセンスの以下の情報を表示します。
 - **ライセンスと関連サービス** :ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。
 - **ステータス** :ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
 - **許可使用量** :ライセンスで許可された使用量をサービス単位と合計で表示します。
 - **使用量の超過** :各サービスについて、過去30日間にライセンスされた使用量を超過した日数を表示します。
 - **使用量トレンド** :一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向をサービス単位と合計で表示します。
 - **有効期限** :お客様のサブスクリプション契約の有効期限の日付を表示します。
 - **保守有効期限** :永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。

- **アクション** :次のオプションを実行するボタンが表示されます。
 - **使用統計のエクスポート** :選択したサービスまたはライセンスのライセンス使用統計をエクスポートします。
 - **別のライセンスに再割り当て** :広く使用されているスループット ライセンスを別の未使用のスループット ライセンスに再割り当てします。このオプションは、スループット ライセンスとアプライアンス ライセンスのみで有効です。

3 1つまたは複数のアプライアンス ライセンスの以下の情報を表示します。

- **ライセンスと関連サービス** :ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。
- **ステータス** :ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
- **使用可能/合計** :使用可能なライセンスの数とライセンスの合計数を表示します。
- **使用量トレンド** :一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向をサービス単位と合計で表示します。
- **有効期限** :お客様のサブスクリプション契約の更新の日付を表示します。
- **保守有効期限** :永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。
- **アクション** :次のオプションを実行するボタンが表示されます。
 - **使用統計のエクスポート** :選択したサービスまたはライセンスのライセンス使用統計をエクスポートします。
 - **別のライセンスに再割り当て** :アプライアンス ライセンスからスループット ライセンスにライセンスを移動します。
 - **再利用** :このオプションは、アプライアンス サービスがダウンしているときに有効になります。**再利用**をクリックすると、特定のライセンス サービスのプールでライセンスが使用可能になります。このオプションは、アプライアンス ライセンスのみで有効です。

4 1つまたは複数のUEBAライセンスの以下の情報を表示します。

- **ライセンスと関連サービス** :ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。
- **ステータス** :ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
- **許可使用量** :ライセンスで許可されたユーザの数を表示します。
- **実際の使用量** :1日のアクティブ ユーザの数を表示します。
- **使用量の超過** :各サービスについて、過去30日間にライセンスされた使用量を超過した日数を表示します。
- **使用量トレンド** :一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向をサービス単位と合計で表示します。
- **有効期限** :お客様のサブスクリプション契約の更新の日付を表示します。
- **保守有効期限** :永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。
- **アクション** :次のオプションを実行するボタンが表示されます。

- 昇順でソート
- 降順でソート


5 1つまたは複数のEndpointライセンスの以下の情報を表示します。

- **ライセンスと関連サービス** :ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。たとえば、Endpoint HybridやEndpoint Log Hybridなどです。
- **ステータス** :ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
- **許可使用量** :ライセンスで許可されたエージェントの数を表示します。
- **実際の使用量** :1日のアクティブ エージェントの数を表示します。
- **使用量の超過** :実際のエージェント数がライセンスされた数を超過した日数を表示します。
- **使用量トレンド** :一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向を表示します。
- **有効期限** :お客様のサブスクリプション契約の更新の日付を表示します。
- **保守有効期限** :永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。
- **アクション** :次のオプションを実行するボタンが表示されます。
 - 昇順でソート
 - 降順でソート

使用状況トレンド

ライセンスの使用量トレンドを各ライセンスとそれらの合計で表示できます。表示されるデータは1日単位です。使用量トレンド アイコンをクリックすると、新しいウィンドウが開き、使用量のデータがチャートに表示されます。ユーザは、このデータを使用して、導入環境のライセンスの使用状況を分析できます。

このビューにアクセスするには、次の手順を実行します。

1.  (管理) > システム に移動して、**ライセンス**。
[ライセンス] ページの [ライセンスの詳細] タブが開きます。

The screenshot displays the 'Licensing' section of the NetWitness Platform. It features a navigation menu on the left and a main content area with several tables. The 'Throughput Entitlements Usage' table is the primary focus, showing the status and usage of various license groups. A 'Refresh Licenses' button is located in the top right corner of this section.

License Groups	Status	Entitled Usage	Exceeded Usage	Usage Trend	Actions
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Network Packets Packets Analyzed: Compliant, 2 TB, 1 days Packets On Disk: Non-Compliant, 1 TB, 5 days <ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Logs Logs Analyzed: Compliant - at License Limit, 51 GB, 3 days <ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Malware Analysis Files Analyzed: Compliant, 2 TB, 0 days <ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness User Behaviour Analysis Users Analyzed: Compliant, 2 Users, 0 days <ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Endpoint Analysis Hosts Analyzed: Compliant, 2 Agents, 0 days 					

Throughput Licenses	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
Licenses and Associated Services					
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Network (Packet): 2 TB RSA NetWitness Logs: 51 GB RSA NetWitness Network (Meta Only): 2 TB RSA NetWitness Malware Analytics: 2 TB 					

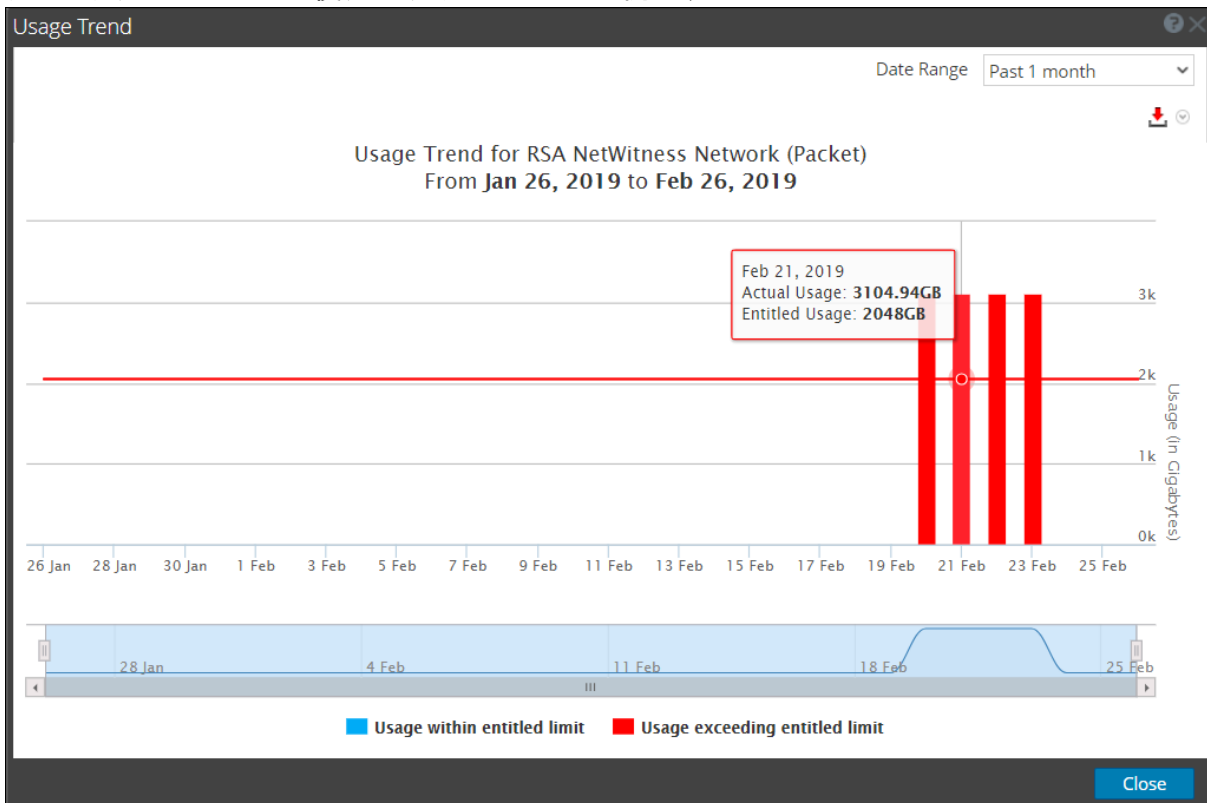
Appliance Licenses	Status	Available/Total	Usage Trend	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
Licenses and Associated Services						
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Network (Packet): Licensed, 1/2 RSA NetWitness Malware Analytics: Licensed, 0/1 RSA NetWitness Logs: Licensed, 0/1 RSA NetWitness Logs: Licensed, 1/1 Broker: Licensed, 0/1 RSA NetWitness Malware Analytics: Licensed, 1/1 ESA Correlation: Licensed, 1/1 Concentrator: Licensed, 0/1 						

UEBA Licenses	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date
Licenses and Associated Services				
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness UEBA: 2 Users 				

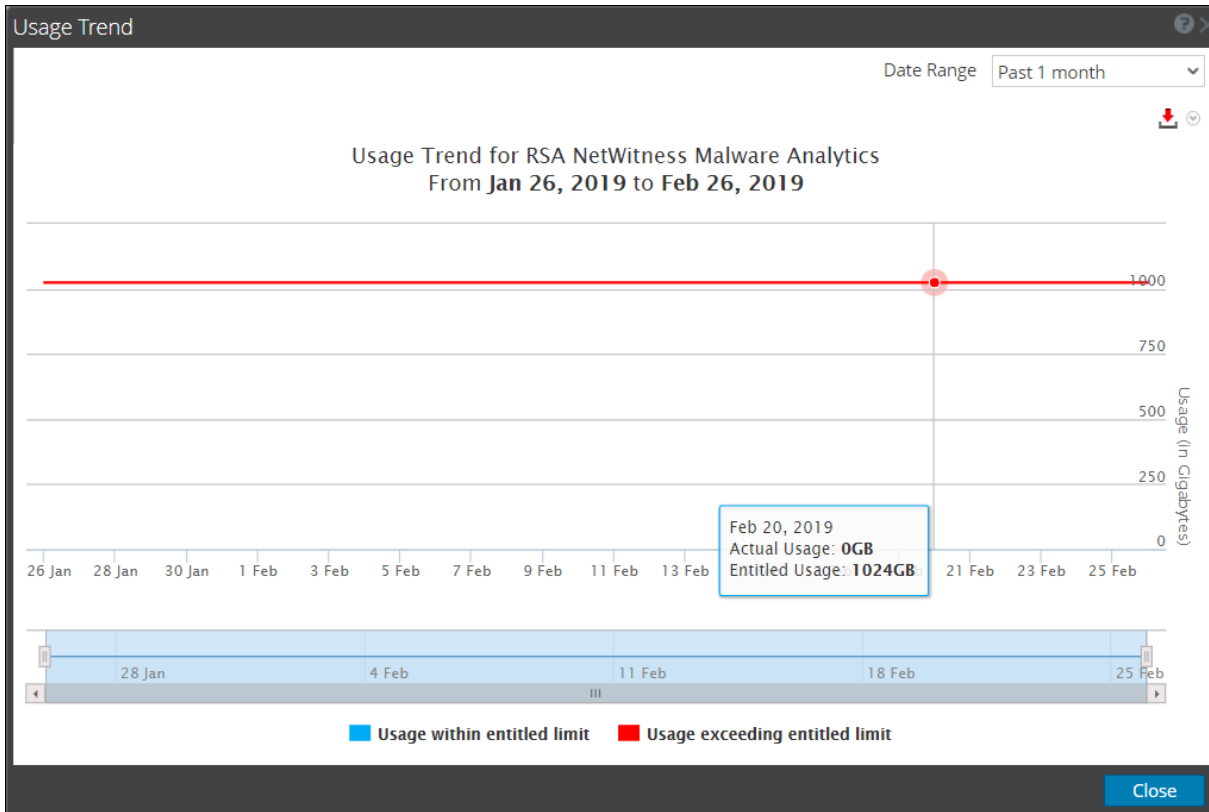
Endpoint Licenses	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date
Licenses and Associated Services				
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Endpoint Server: 2 Agents 				

- サービスまたはライセンスを選択して、[使用量トレンド]列の アイコンをクリックします。
[使用量トレンド]ウィンドウが表示されます。

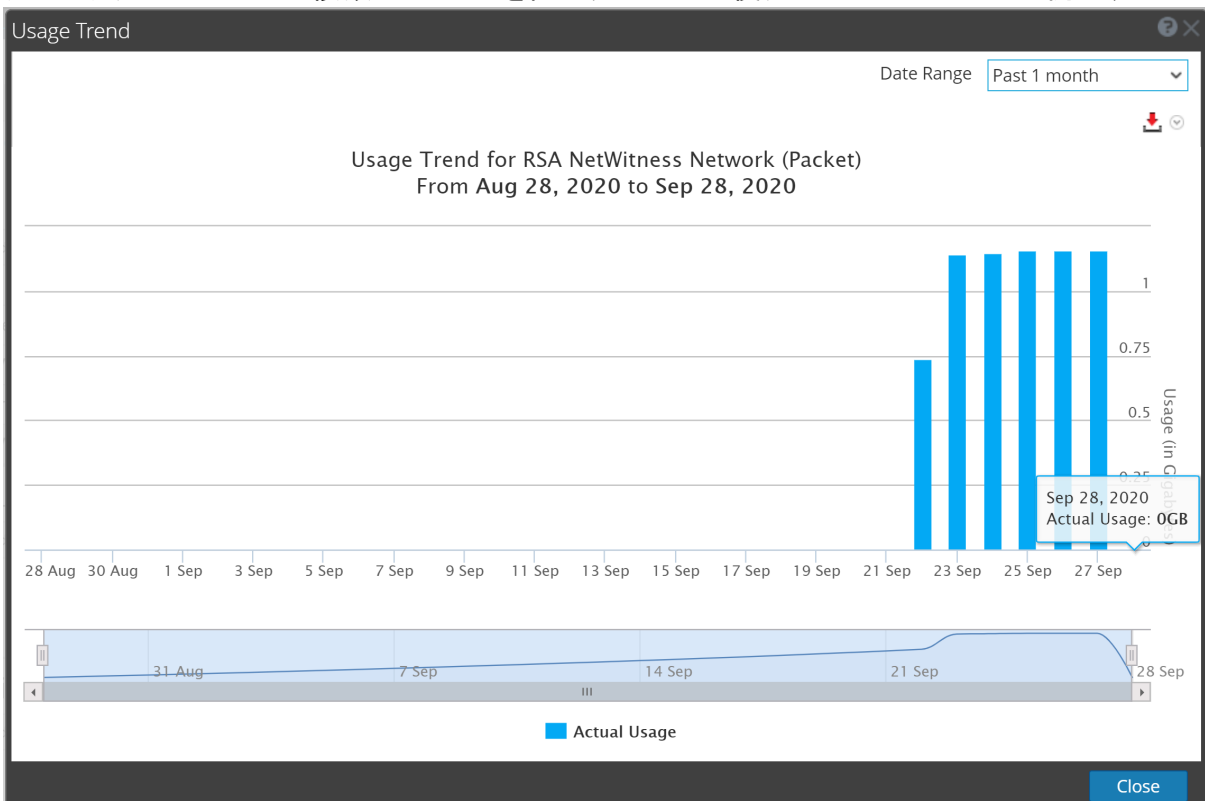
次のスクリーンショットは、使用量超過のトレンドの例です。



次のスクリーンショットは、使用量が超過していないトレンドの例です。



次のスクリーンショットは、複数のサービスを含むライセンスの使用量トレンドチャートの例です。



使用量の上限は、水平方向の赤い点線で表示されます。実際のデータ使用量がライセンスで許可された1日の使用量を超えている日は、赤いバーで表示されます。

チャートの期間は、1か月、3か月、6か月、12か月、またはカスタムの日付範囲から選択できます。

Date Range: Custom From: YYYY-MM-DD To: YYYY-MM-DD Query

アイコンをクリックすると、CSVおよびPDF形式でチャートをエクスポートできます。

注 :トレンドを表示できる最大の日付範囲は12か月です。チャートの一番下にある調整バーを使用して、チャートの時間範囲を狭めて、その範囲のデータを見やすくすることができます

使用量がライセンスで許可された使用量を超えると、それに応じたコンプライアンス違反バナーが表示されます。詳細については、「[コンプライアンス違反バナーについて](#)」を参照してください。

サービス ライセンスの再割り当て

同様のサービス ライセンスが使用可能な場合に限り、ライセンス間でサービスを移動できます。サービスは次のライセンス間で移動できます。


- スループット ライセンスからスループット ライセンスへ
- スループット ライセンスからアプライアンス ライセンスへ
- アプライアンス ライセンスからスループット ライセンスへ
- アプライアンス ライセンスからアプライアンス ライセンスへ

注 :スループット ライセンスとアプライアンス ライセンスの間を移動する場合は、各ライセンスでアクションを選択します。評価版ライセンスは移動できません。

ライセンスの移動は以下のような状況で実行します。

1. サブスクリプション ライセンスの有効期限が切れている場合
2. サービスの未使用のライセンスがある場合
3. サービスの使用量を削減する必要がある場合

このビューにアクセスするには、次の手順を実行します。

1.  (管理) > システム] に移動して、ライセンス。ライセンスの詳細] タブが表示されます。

The screenshot displays the NetWitness Platform interface, specifically the Licensing section. The interface is divided into a left-hand navigation menu and a main content area. The main content area is titled 'Licensing' and contains several sections:

- Throughput Entitlements Usage:** A table showing license groups and their usage. The table has columns for License Groups, Status, Entitled Usage, Exceeded Usage, Usage Trend, and Actions.

License Groups	Status	Entitled Usage	Exceeded Usage	Usage Trend	Actions
RSA NetWitness Network Packets	Compliant	2 TB	1 days	↓	⚙️
Packets Analyzed	Compliant	2 TB	1 days	↓	⚙️
Packets On Disk	Non-Compliant	1 TB	5 days	↑	⚙️
RSA NetWitness Logs	Compliant - at License Limit	51 GB	3 days	↓	⚙️
Logs Analyzed	Compliant - at License Limit	51 GB	3 days	↓	⚙️
RSA NetWitness Malware Analysis	Compliant	2 TB	0 days	↓	⚙️
Files Analyzed	Compliant	2 TB	0 days	↓	⚙️
RSA NetWitness User Behaviour Analysis	Compliant	2 Users	0 days	↓	⚙️
Users Analyzed	Compliant	2 Users	0 days	↓	⚙️
RSA NetWitness Endpoint Analysis	Compliant	2 Agents	0 days	↓	⚙️
Hosts Analyzed	Compliant	2 Agents	0 days	↓	⚙️
- Throughput Licenses:** A table showing licenses and associated services. The table has columns for Licenses and Associated Services, Status, Entitled Usage, Expiry Date, Maintenance Date, and Actions.

Licenses and Associated Services	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
RSA NetWitness Network (Packet)		2 TB			
RSA NetWitness Logs		51 GB			
RSA NetWitness Network (Meta Only)		2 TB			
RSA NetWitness Malware Analytics		2 TB			
- Appliance Licenses:** A table showing licenses and associated services. The table has columns for Licenses and Associated Services, Status, Available/Total, Usage Trend, Expiry Date, Maintenance Date, and Actions.

Licenses and Associated Services	Status	Available/Total	Usage Trend	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
RSA NetWitness Network (Packet)	Licensed	1/2	↓	-	2040-12-31	⚙️
RSA NetWitness Malware Analytics	Licensed	0/1	↓	-	2040-12-31	⚙️
RSA NetWitness Logs	Licensed	0/1	↓	-	2017-10-05	⚙️
RSA NetWitness Logs	Licensed	1/1	↓	-	2015-05-06	⚙️
Broker	Licensed	0/1	↓	-	2040-12-31	⚙️
RSA NetWitness Malware Analytics	Licensed	1/1	↓	2020-12-07	-	⚙️
ESA Correlation	Licensed	1/1	↓	-	2015-05-06	⚙️
Concentrator	Licensed	0/1	↓	-	2017-10-05	⚙️
- UEBA Licenses:** A table showing licenses and associated services. The table has columns for Licenses and Associated Services, Status, Entitled Usage, Expiry Date, and Maintenance Date.

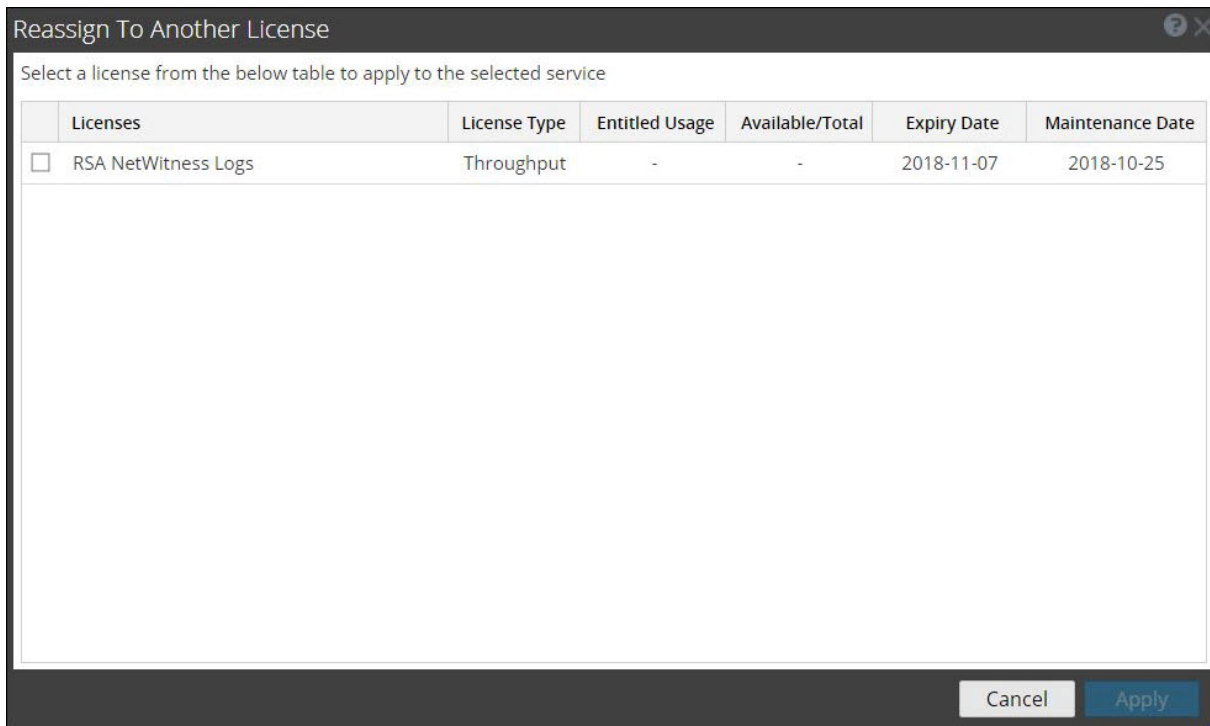
Licenses and Associated Services	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date
RSA NetWitness UEBA		2 Users		
- Endpoint Licenses:** A table showing licenses and associated services. The table has columns for Licenses and Associated Services, Status, Entitled Usage, Expiry Date, and Maintenance Date.

Licenses and Associated Services	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date
RSA NetWitness Endpoint Server		2 Agents		

2. ライセンスを移動するサービスを選択します。

3.  をクリックし、別のライセンスに再割り当てオプション。

別のライセンスに再割り当て]ダイアログが開き、移動可能なライセンスのリストが表示されます。



4. 選択したサービスに適用するライセンスを選択します。
5. クリック適用.


注 :上記の手順は、スループット ライセンスとアプライアンス ライセンスの両方の移動に使用できます。ただし、UEBAライセンスとEndpointライセンスは移動できません。

使用統計の表示とエクスポート

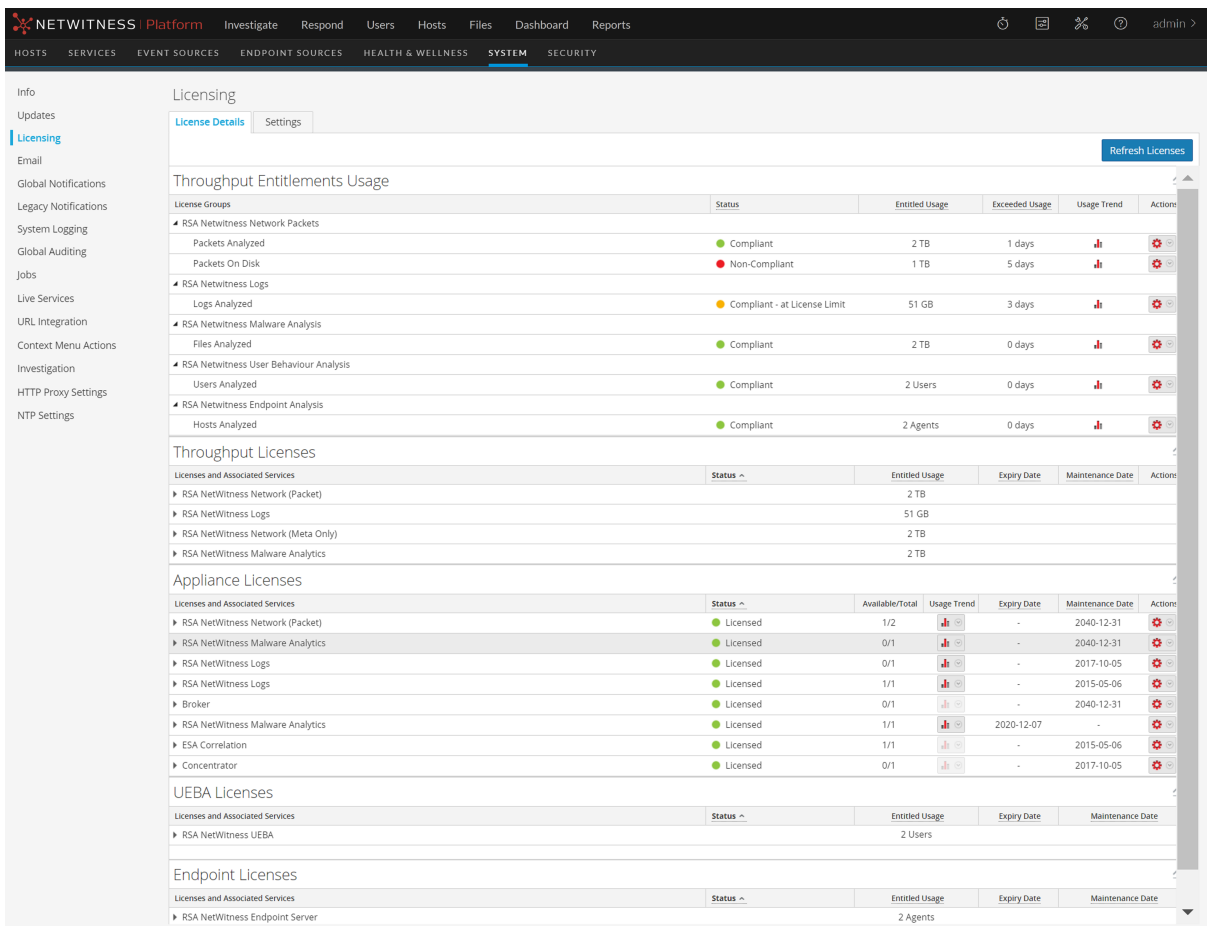
NetWitnessにより管理者は、スループット ライセンスやアプライアンス ライセンス(Log Decoder、Decoder、Malware、UEBA、Endpoint Serverのライセンスなど)が適用されるデバイス タイプの使用状況の統計を表示できます。1時間ごとの使用状況の統計は、NetWitness Serverに接続されているサポート対象サービスすべてについて取得され、CSVおよびPDF形式で使用することができます。メトリックを安全にトラッキングできるように、管理者は自分のローカルシステムにデータを保存して、使用量についてのコンプライアンス報告の作成に利用できます。

使用統計をエクスポートするには、次の手順を実行します。

1.

 (管理) > システム]に移動し、[ライセンス]を選択します。

[ライセンスの詳細]タブが表示されます。



License Groups	Status	Entitled Usage	Exceeded Usage	Usage Trend	Action
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Network Packets <ul style="list-style-type: none"> Packets Analyzed: Compliant, 2 TB, 1 days Packets On Disk: Non-Compliant, 1 TB, 5 days RSA NetWitness Logs <ul style="list-style-type: none"> Logs Analyzed: Compliant - at License Limit, 51 GB, 3 days RSA NetWitness Malware Analysis <ul style="list-style-type: none"> Files Analyzed: Compliant, 2 TB, 0 days RSA NetWitness User Behaviour Analysis <ul style="list-style-type: none"> Users Analyzed: Compliant, 2 Users, 0 days Hosts Analyzed: Compliant, 2 Agents, 0 days 					

Licenses and Associated Services	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Network (Packet): 2 TB RSA NetWitness Logs: 51 GB RSA NetWitness Network (Meta Only): 2 TB RSA NetWitness Malware Analytics: 2 TB 					

Licenses and Associated Services	Status	Available/Total	Usage Trend	Expiry Date	Maintenance Date	Actions
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Network (Packet): Licensed, 1/2 RSA NetWitness Network Analytics: Licensed, 0/1 RSA NetWitness Logs: Licensed, 0/1 RSA NetWitness Logs: Licensed, 1/1 Broker: Licensed, 0/1 RSA NetWitness Malware Analytics: Licensed, 1/1 ESA Correlation: Licensed, 1/1 Concentrator: Licensed, 0/1 						

Licenses and Associated Services	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness UEBA: 2 Users 				

Licenses and Associated Services	Status	Entitled Usage	Expiry Date	Maintenance Date
<ul style="list-style-type: none"> RSA NetWitness Endpoint Server: 2 Agents 				

2. 使用統計をエクスポートするサービスを選択します。

3.



をクリックし、**使用統計のエクスポート**]オプションを選択します。

使用統計のエクスポート]ダイアログが表示されます。

4. **範囲**、**日付範囲**(カスタム範囲の場合)、**形式**と**集計タイプ**を選択してレポートを生成します。

5.

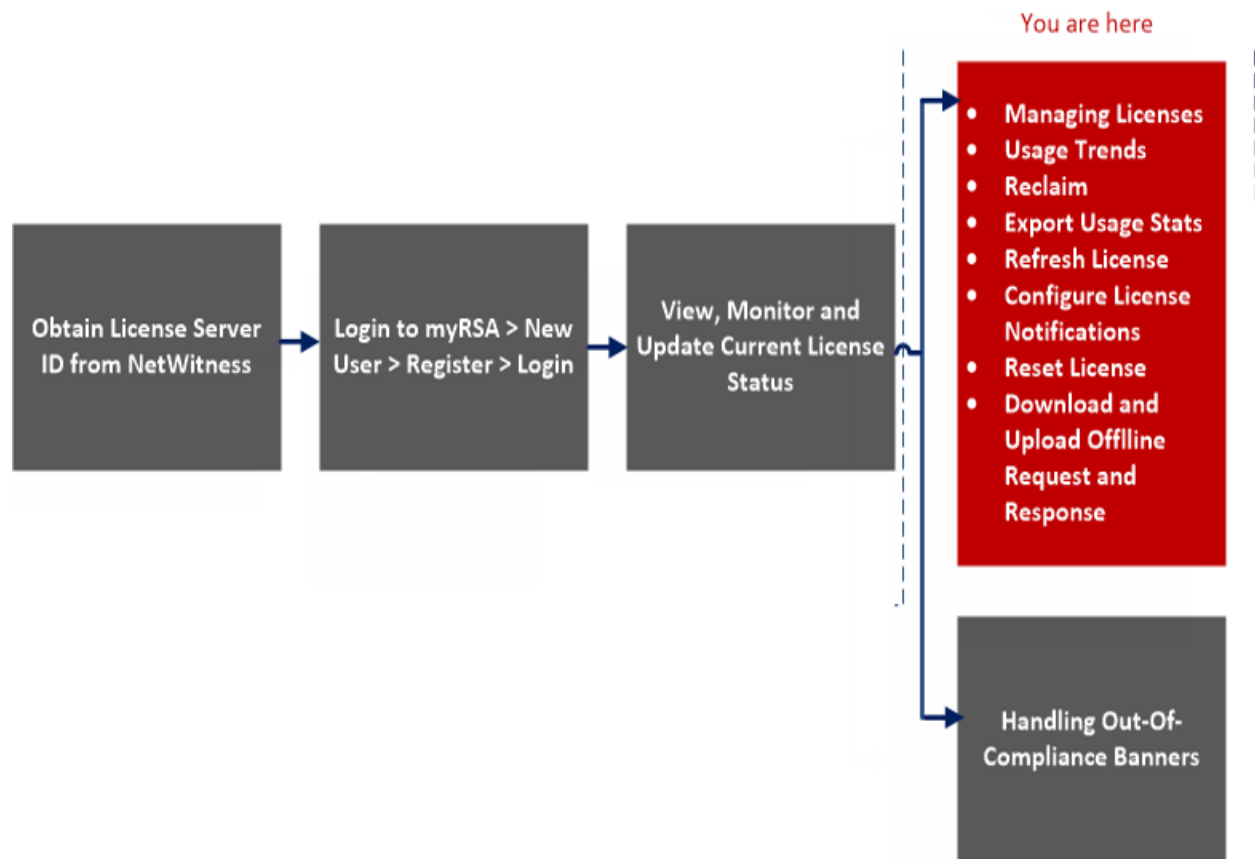
エクスポート]をクリックしてレポートをエクスポートするか、**キャンセル**]をクリックして **ライセンスの詳細**]タブに戻ります。

設定

このトピックでは、**ライセンス**パネルの**設定**タブで構成可能なNetWitnessの通知設定について説明します。

ワークフロー

このワークフローは、ライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	NetWitness Serverの登録	NetWitness Platformユーザー インターフェイスからライセンス サーバーIDを取得
管理者	NetWitness Serverの同期	サーバの登録(オンライン登録)
管理者	myRSAからの製品ライセンスのインストール	myRSAへのアクセス
管理者	現在のライセンスの監視および更新。	現在のライセンスの表示

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	* ライセンス通知の構成 。	ライセンス通知の構成
管理者	コンプライアンス違反バナーの表示	コンプライアンス違反バナーについて

*このタスクはここで実行できます。

関連トピック

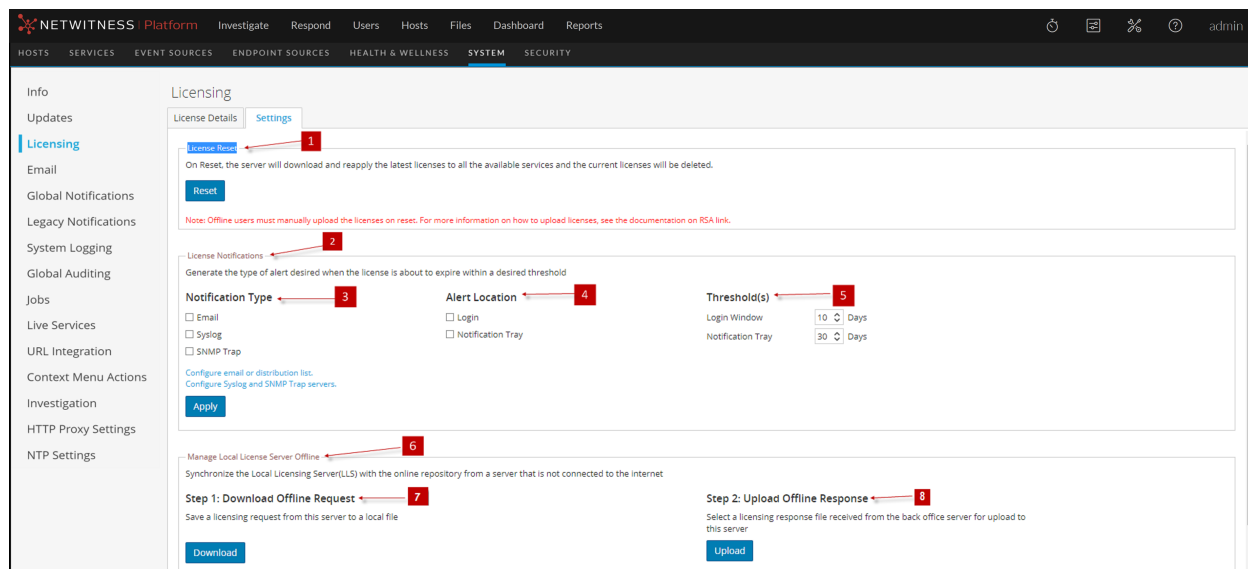
[NetWitness Platformユーザー インターフェイスからライセンス サーバーIDを取得](#)

[ライセンス通知の構成](#)

簡単な説明

設定 タブでは、以下の操作を実行できます。

- ライセンス通知の構成
- myRSAに送信するオフライン ライセンス リクエストをNetWitnessからダウンロードする。
- myRSAからダウンロードしたオフライン レスポンスを24時間以内にNetWitnessにアップロードする。



次の表は、**設定** タブの機能について説明します。

- 1 デフォルトのライセンス設定を適用する **ライセンスリセット** パネルが表示されます。
- 2 **ライセンス通知** パネルが表示されます。
- 3 **通知タイプ** が表示されます。次の3つの通知タイプがあります。
 - **Email**:有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、メールで通知を受信します。メールは、構成されているメール アドレスまたは配布リストに送信されます。
 - **Syslog** :有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、Syslogメッセージで通知を受信します。Syslogサーバの構成に従ってSyslogが生成されます。
 - **SNMPトラップ** :有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、SNMPトラップで通知を

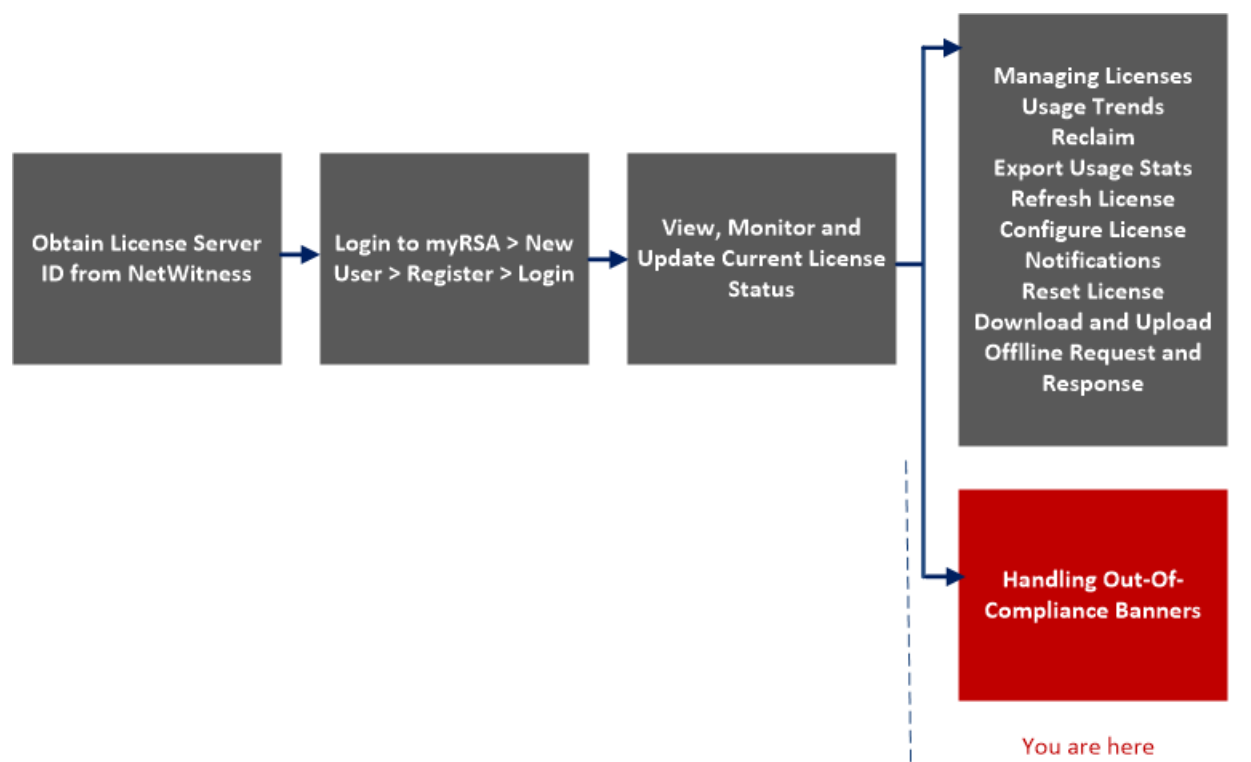
- 受信します。SNMPトラップサーバの構成に従ってトラップが生成されます。
- 4 **アラート通知**のタイプが表示されます。
 - **ログイン** :このチェックボックスを選択した場合、ライセンスの有効期限が近くなると、NetWitnessへのログオン時に通知が表示されるようになります。 **ログイン ウィンドウの閾値** フィールドには、ライセンスの有効期間が残り何日になったらログオン時に通知を表示するかを指定します。
 - **通知トレイ** :このチェックボックスを選択した場合、ライセンスの有効期限が近づくと、通知トレイに通知が表示されるようになります。
 - 5 ライセンスの有効期間が残り何日になったら通知を送信するかを指定する、 **閾値** フィールドが表示されます。
 - 6 **ローカルライセンスサーバのオフライン管理** パネルが表示されます。
 - 7 **オフライン リクエストのダウンロード** ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、NetWitness Platform LLSからローカル ファイルにバックオフィス サーバで処理するリクエストをダウンロードできます。ダウンロードしたbinファイルをmyRSAにアップロードして、オフライン レスポンスを生成する必要があります。
 - 8 **オフライン リクエストのアップロード** ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、バックオフィス サーバから受信したオフライン レスポンスを選択して、NetWitnessにアップロードできます。レスポンス ファイルの受信後24時間以内にファイルをアップロードする必要があります。

コンプライアンス違反バナーの参照情報

このトピックでは、ライセンスがコンプライアンス違反状態になった場合のワークフローについて説明します。

ワークフロー

このワークフローは、ライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	NetWitness Serverの登録	NetWitness Platformユーザー インターフェイスからライセンス サーバーIDを取得
管理者	NetWitness Serverの同期	サーバの登録(オンライン登録)
管理者	myRSAからの製品 ライセンスのインストール	myRSAへのアクセス


ロール	実行したいこと	参照先
管理者	現在のライセンスの監視および更新。	現在のライセンスの表示
管理者	ライセンス通知の構成	ライセンス通知の構成
管理者	*コンプライアンス違反バナーの表示。	コンプライアンス違反バナーについて

*このタスクはここで実行できます。

注 :スループット デバイスが評価期間中の場合、対応するデバイスで使用量が監視されていない限り、警告メッセージは表示されません。

コンプライアンス違反状態

ライセンスの有効期限が切れている場合、次のようなバナーが表示されます。

 One or more licenses have expired. Please see [License Details](#) for additional details.

ライセンスに内部エラーが発生している場合、次のバナーが表示されます。

 Your trial license has internal errors. Please contact RSA customer support for help.

システムへのログオン中に赤いバナーが表示される以外に、[コンプライアンス違反の確認]ダイアログも表示されます。NetWitness製品の使用を続けるには、[承諾](#)をクリックします。

次の表に示す原因により、ライセンスがコンプライアンス違反状態になる場合があります。

赤い バナー のメッ セージ	考えられる原因	解決策
1つ以上のサービスがライセンスされていません。	<p>評価版ライセンスの有効期限が切れました。</p> <p>導入環境に11.0.0.0よりも前のライセンスされていないサービスが存在します。</p>	<p>営業チームに連絡して、NetWitnessのライセンスを購入してください。</p> <p>サービスをNetWitnessバージョン11.0.0.0以降にアップグレードします。</p>
期限切れのライセンスがあります。	更新日の後でログ収集が確認されました。ライセンスは、その用途には使用できなくなりました。	営業チームに連絡して、ライセンスを更新するか、ライセンスの問題を解決してください。
ライセンスの使用制限を超過しました。	1日あたりの使用量の上限を4回以上超過すると、猶予期間が開始されます。猶予期間は4回目の超過の日に始まり、翌月の月末に終了します。7日間連続して、使用量が正常であった場合、猶予期間は終了します。猶予期間の最終日に使用量が引き続き超過している場合、30日間の違反期間が開始されます。7日間連続して、使用量が正常であった場合、違反期間は終了します。	営業チームに連絡して、NetWitnessのライセンスを購入して使用量の上限を拡張します。
評価版ライセンスに内部エラーがあります。	購入後の評価期間中に、ライセンス内部の問題が報告されました。	テクニカルサポートに連絡して、この問題を解決してください。

注 :ライセンスを90日以内にインストールしなかった場合は、営業チームに連絡して、NetWitnessのライセンスを購入してください。

コンプライアンス違反に近づいているライセンス

ライセンスの有効期限が近づいている場合、または使用制限に近づいている場合、黄色いバナーに情報が表示されます。黄色いバナーはライセンスの有効期限の14日前から表示されます。黄色いバナーは、使用量の上限に近づいている場合にも表示されます。黄色いバナーは「無視」ボタンをクリックすると、消すことができます。

ライセンスが使用量の上限に近づくと、次のようなバナーがNetWitnessの画面に表示されます。



次の表では、黄色いバナーに表示されるメッセージについて説明しています。

黄色いバナーのメッセージ	考えられる原因	解決策
ライセンスの使用量制限に近づいています。	1つ以上のスループットライセンスで、使用量の上限を今月になって3回超過しました。今月の使用量の超過が4回目になると、この導入環境はコンプライアンス違反状態になります。	同じ月に4回以上使用量を超過した場合は、NetWitnessセールスにお問い合わせください。
期限切れ間近のライセンスがあります。	1つ以上のライセンスが14日以内に期限切れになります。 または ログ収集が確認されました。ライセンスは、その用途には使用できなくなりました。	NetWitnessセールスに連絡して新しいライセンスを購入してください。

DecoderおよびLog Decoderサービスのライセンス使用量の計算

このトピックでは、DecoderおよびLog Decoderサービスのライセンス使用量の計算について説明します。

- DecoderとLog Decoderは、ライセンス使用量の計算に使用される、**処理された収集バイト数**と呼ばれる統計を生成します。
- Decoderは、**処理された収集バイト数**に加えて、**パケット書き込みバイト数**と呼ばれる統計も生成します。
- 1時間ごとに、現在の測定値と前の1時間の使用量が比較されます。
 - 現在の測定値が前の1時間の使用量以上である場合は、1時間あたりの使用量をその差として計算します($\text{currentHourUsage} = \text{currentReading} - \text{PreviousHourUsage}$)。
 - 現在の値が前の1時間の使用量を下回っている場合は、Decoderが再起動されていることを示します。この場合は、 $\text{currentHourUsage} = \text{currentReading}$ を設定します。
- 1日の終わりに、その日の各時間の使用量を合算します。
- 環境内のライセンスを取得した各Decoderに対して同じ計算が実行されます。
- すべてのLog Decoderの1日あたりの**処理された収集バイト数**を合計した使用量が、**分析されたログ**]に表示されます。
- すべてのDecoderの1日あたりの**処理された収集バイト数**を合計した使用量が、**分析されたパケット**]に表示されます。
- すべてのDecoderの1日あたりの**パケット書き込みバイト数**を合計した使用量が、**ディスク上のパケット**]に表示されます。

注：

- すべての計算はUTC時間に基づいて行われます。
- ユーザー プロファイルで設定されたタイムゾーンに関係なく、UIに表示される1日の使用量もUTCに基づきます。